

第七十回 帝國議會 衆議院

アルコール專賣法案委員會議錄(速記)第七回

付託議案

アルコール專賣法案(政府提出)

昭和十二年三月十七日(水曜日)午後一時四

十六分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 平川松太郎君

理事野田 武夫君理事信太儀右衛門君

理事岩瀬 亮君

松本 忠雄君

山本 厚三君

三善 信房君

今給黎誠吾君

出席國務大臣左ノ如シ

商工大臣 兼鐵道大臣

佐竹 晴記君

出席政府委員左ノ如シ

專賣局長官 荒井誠一郎君

專賣局長部長 花田 政春君

商工省鑛山局長 大貝 晴彦君

臺灣總督府財務局長 嶺田 丘造君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

專賣局技師 黑野 勘六君

陸軍砲兵中佐 中西 貞喜君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

アルコール專賣法案(政府提出)

○平川委員長 是ヨリ開會致シマス、前回

ニ引續イテ質問ヲ御許シ致シマス、東條

君ノ生産ガサレナイ場合ニ、或ハ又所謂不

○東條委員 諸君カラノ御質問ガアッテ詳

シク答辯ヲ拜聽致シマシテ、大體ノ當局ノ

御考ガ分リ掛ケタノデアリマスルガ、私共一

番心配致シマスル點ハ、第一原料ニ關スル

コトデアリマス、先般モ一寸御伺致シタ

ノデアリマスケレドモ、原料ニ關スル當局

ノ御計畫ガ、吾々ニハドウモ少シ無理ガア

ルヤウニ思フノデアリマス、此仕事ガ若シ

農林省或ハ商工省ノ所管デ行ハレルコトデ

アリマスルト云フト、生産者トノ關係、或

ハ他ノ同一原料ヲ使ヒマスル產業トノ關係

等ニ於テ、非常ニ圓滑ニ行キ得ル可能性ガ

多イガ、是ガ專賣局ノ手ニ依ッテ行ハレル

ト云フコトニナリマスルト、是ハ其衝ニ當

ラレル人ノ責任觀念カラ致シマシテモ、自

分ノ管掌致シテ居リマスルコトニハ最善ノ

努力ヲシ、サウシテ最善ノ結果ヲ得タイト

云フ趣意デヤラレルコトハ當然デアリマ

ス、又サウシナケレバナラヌノデアリマ

ス、ソコデ豫定ノ石數ヲ造ラナケレバナラ

メト云フ點カラ、原料ガ豫定通リノ生産方

得ラレ、バ宜シイケレドモ、若シ豫定ノ通

リノ生産ガサレナイ場合ニ、或ハ又所謂不

作、凶作ト云フヤウナ場合、斯様ナ場合ニ

於テ勢ヒ豫定ノ成績ヲ舉ゲンガ爲ニ、同一

原料ヲ使用致シマスル他ノ工業ヲ壓迫スル

ト云フ結果ニ陷ル心配ガ非常ニ多イノデア

リマス、ソレカラ一ツハ吾々ガ伺ッテ

居リマスル所ニ依リマスルト、原料ニ付キ

マシテハ工場ヲ其地方ヘ引付ケタイト云フ

ヤウナ考カラ、耕作面積モ非常ニ殖ヤセ

ル、値段モ非常ニ安ク出來ルト云フノデ、

豫定シテ居ラレルヨリモマダノ安イ値段

デモ供給出來ルヤウナ陳情ナドモ大分アル

ト云フ御話デアリマスガ、ソレハ此工場ヲ自

分等ノ地方ニ引付ケタイト云フ考カラ、左

様ナコトヲ申シテ居ル者モアリマス、ケレ

ドモ實際ニ是ガ開始セラレマシテ、供給ヲ

スルト云フ場合ニナリマスルト、ヤハリ他

シマスル他ノ工業及之ヲ食料ト致シマスル

細民綴ノ人ニモ、非常ナ關係ヲ持ツノデア

リマス、此點ニ付テノ原料ノ供給關係ト、

他ノ工業ニ關スル關係トニ於キマシテハ、

此事業ノ豫定ノ成績ヲ舉ゲルト云フコトヲ

考ヘネバナラヌト同時ニ、餘程慎重ニ考ヘ

ラレナケレバナラヌ問題デアルト存ズルノ

デアリマスルガ、ドウモ先般來伺ッテ居リマ

スルヤウニ、原料ニ關スル御計畫ガ、吾々カ

ラ見マスト云フト、非常ニ樂觀ニ過ギテ居

ルヤウニ考ヘラレル、隨テ其結果ト致シマ

シテ、非常ニ他ノ工業ヲ壓迫スルト云フ結

果ガ生レテ來ルヤウニ思ハレルノデアリマ

ス、此點ニ關シマシテ、豫定ノ原料ガ得ラレ

ナイ場合ニ、ドウ云フ風ノ方針ヲ取ラレル

カラ計畫ヲサレタト云フコトニ付テハ、既

ニ御答辯ヲ伺ッテ居リマスルガ、專賣局ト云

フ特殊ノ立場ガナニナッテ、之ヲ御計畫ニナ

リマスル場合ニ於テハ、ヤハリ農村對策ト

云フコトガ自然ニ薄ライデ來ハセヌカ、詰

リ事業ノ成績ヲ舉ゲルコトガ一番宜イ、成

ベク缺損ヲ少クシテ出來ルコトナラバ、利益ヲ擧ゲテ行キタイト云フヤウナ見地カラ、最初計畫ノ當時ニ考ヘラレタ農村對策ト云フコトガ閑却ヲサレハセヌカト云フ點モ、多少疑義ガアルノデアリマスガ、是等ニ付イ

○荒井政府委員 只今御尋ノ原料關係ガ、本事業ノ根幹ヲ成スモノデアルト云フコトハ、洵ニ御尤ナコトデアリマシテ、又此原料ハ他ノ產業ノ重要ナル原料デアリ、又食糧等トシテモ重要ナルモノデアリマスカラ、其點ニ付キマシテ十分考ヘテ仕事ヲ致サナケレバナラヌコトハ、固ヨリノコト、考ヘルノデアリマス、ソコデ此原料關係ヲ何處デ扱フカト云フコトニ付キマシテ、各省間デ協議ヲ致シタノデアリマスガ、是ハヤハリ農村ニ直接關係ガアリ、又澱粉工業或ハ食糧ト云フ方面ノコトヲ始終考ヘテ、原料ヲ供給サレル農林省ニ於テ、主トシテ此增産計畫ヲ立テラレ、又專賣局ト致シマシテ、工場ヲ設置スルト云フ時ニ當リマシテモ、常ニ農林省ト連絡ヲ取リマシテ、コチラハスウ云フ計畫ヲ持テ居ルノダガ、農林省ノ原料關係トシテハドウ云フ風ニ考ヘラレルカト云フコトヲ御相談致シマシテ、農

林省デソレハ原料關係デ、今年度ハ其位ノモノハ差支ヘナイ、又他ノ工業或ハ食糧等ニ支障ヲ生ゼズニ、是ダケノ增產計畫ガ出来ル、又此地方ニ於テ是ダケノ見込ガアルテノ御意見ヲモウ一度明確ニ伺ッテ置キタ

ト云フ時ニ、其地方ニ於キマシテ、適當ナル大キサノ工場ヲ建テルト云フコトニ打合セテ致シテ居ルノデアリマシテ、此點ニ付キマシテハ、農林當局ニ於キマシテ十分ニ御考下サルノデアリマス、又專賣局ト致シマシテモ、是ガ燃料國策ト農村對策ト云フコトヲ考ヘテ始メタ仕事デアリマスカラ、燃料國策ノ上カラ見マシテ、出來ルダケ安いトシテモ重要ナルモノデアリマスカラ、其點ニ付キマシテ十分考ヘテ仕事ヲ致サナケレバナラヌコトハ、固ヨリノコト、考ヘルノデアリマス、ソコデ此原料關係ヲ何處デ扱フカト云フコトニ付キマシテ、各省間デ協議ヲ致シタノデアリマスガ、是ハヤハリ農村ニ直接關係ガアリ、又澱粉工業或ハ食糧ト云フ方面ノコトヲ始終考ヘテ、原料ヲ供給サレル農林省ニ於テ、主トシテ此增産計畫ヲ立テラレ、又專賣局ト致シマシテ、工場ヲ設置スルト云フ時ニ當リマシテモ、常ニ農林省ト連絡ヲ取リマシテ、コチラハスウ云フ計畫ヲ持テ居ルノダガ、農林省ノ原料關係トシテハドウ云フ風ニ考ヘラレルカト云フコトヲ御相談致シマシテ、農

吾ノ方ニ必要ナ數量ヲ供給サレルト云フコトニ致シタ譯デアリマス、豫定計畫通リニニ支障ヲ生ゼズニ、是ダケノ增產計畫ガ出来ル、又此地方ニ於テ是ダケノ見込ガアルテ云フ時ニ、其地方ニ於キマシテ、適當ナル大キサノ工場ヲ建テルト云フコトニ打合セテ致シテ居ルノデアリマスガ、是ハ今日ト云フ時ニ、其地方ニ於キマシテ、適當ナル大キサノ工場ヲ建テルト云フコトニ打合セテ致シテ居ルノデアリマシテ、此點ニ付キマシテハ、農林當局ニ於キマシテ十分ニ御考下サルノデアリマス、又專賣局ト致シマシテモ、是ガ燃料國策ト農村對策ト云フコトヲ考ヘテ始メタ仕事デアリマスカラ、燃料國策ノ上カラ見マシテ、出來ルダケ安いトシテモ重要ナルモノデアリマスカラ、其點ニ付キマシテ十分考ヘテ仕事ヲ致サナケレバナラヌコトハ、固ヨリノコト、考ヘルノデアリマス、ソコデ此原料關係ヲ何處デ扱フカト云フコトニ付キマシテ、各省間デ協議ヲ致シタノデアリマスガ、是ハヤハリ農村ニ直接關係ガアリ、又澱粉工業或ハ食糧ト云フ方面ノコトヲ始終考ヘテ、原料ヲ供給サレル農林省ニ於テ、主トシテ此增産計畫ヲ立テラレ、又專賣局ト致シマシテ、工場ヲ設置スルト云フ時ニ當リマシテモ、常ニ農林省ト連絡ヲ取リマシテ、コチラハスウ云フ計畫ヲ持テ居ルノダガ、農林省ノ原料關係トシテハドウ云フ風ニ考ヘラレルカト云フコトヲ御相談致シマシテ、農

吾ノ方ニ必要ナ數量ヲ供給サレルト云フコトニ致シタ譯デアリマス、豫定計畫通リニニ支障ヲ生ゼズニ、是ダケノ增產計畫ガ出来ル、又此地方ニ於テ是ダケノ見込ガアルテ云フ時ニ、其地方ニ於キマシテ、適當ナル大キサノ工場ヲ建テルト云フコトニ打合セテ致シテ居ルノデアリマスガ、是ハ今日ト云フ時ニ、其地方ニ於キマシテ、適當ナル大キサノ工場ヲ建テルト云フコトニ打合セテ致シテ居ルノデアリマシテ、此點ニ付キマシテハ、農林當局ニ於キマシテ十分ニ御考下サルノデアリマス、又專賣局ト致シマシテモ、是ガ燃料國策ト農村對策ト云フコトヲ考ヘテ始メタ仕事デアリマスカラ、燃料國策ノ上カラ見マシテ、出來ルダケ安いトシテモ重要ナルモノデアリマスカラ、其點ニ付キマシテ十分考ヘテ仕事ヲ致サナケレバナラヌコトハ、固ヨリノコト、考ヘルノデアリマス、ソコデ此原料關係ヲ何處デ扱フカト云フコトニ付キマシテ、各省間デ協議ヲ致シタノデアリマスガ、是ハヤハリ農村ニ直接關係ガアリ、又澱粉工業或ハ食糧ト云フ方面ノコトヲ始終考ヘテ、原料ヲ供給サレル農林省ニ於テ、主トシテ此増産計畫ヲ立テラレ、又專賣局ト致シマシテ、工場ヲ設置スルト云フ時ニ當リマシテモ、常ニ農林省ト連絡ヲ取リマシテ、コチラハスウ云フ計畫ヲ持テ居ルノダガ、農林省ノ原料關係トシテハドウ云フ風ニ考ヘラレルカト云フコトヲ御相談致シマシテ、農

○東條委員 先般來諸君カラ御意見ガ出テ居リマス馬鈴薯ヲ原料トシテノ計畫ハ、此中ニハハヨキリトシテ居ナイ、甘諸ノ方ガ原價格デ行ケバ農村トシテモ十分ナル收益ガ得ラレルダラウト云フ點ニ付キマシテ、コチラハスウ云フ計畫ヲ持テ居ルノダガ、農林省ノ原料關係トシテハドウ云フ風ニ考ヘラレルカト云フコトヲ御相談致シマシテ、農

○荒井政府委員 甘諸ガ「アルコール」製造ノ主要原料デアルト同一ノ意味ニ於キマシテ、馬鈴薯ト云フモノガ「アルコール」製造

テ差支ナイト思フノデアリマス、甘諸ニ於テ
間ニ合ハヌカラ馬鈴薯ヲ持ッテ行クト云フコ
トヨリモ、寧ロ積極的ニ馬鈴薯モ對等ノ位
置ニ於キマシテ原料トシテ扱ヒタイト云フ
コトヲ考ヘテ居ルノデアリマスガ、唯今日
ノ實情ニ於キマシテ、生産數量其外見込等
ヲ取リマシテ、是ハマア極メテ大難把ナコ
トヲ申スノデアリマスガ、大體四分ノ一位
ナモノガ、現レテ參ルノデアリマス、併シ
是ハ馬鈴薯ガ前途洋々タルモノガアリマス
レバ、是ヲズット殖シマシテ、原料關係ヲ考
ヘルト云フコトガ適當デハナカラウカト思
フノデアリマス、唯馬鈴薯ヲ考ヘマスル時
ニ、澱粉質ガ少イ、今日比較的「アルコ一
ル」ノ方ニマダ使ハレテ居ナイト云フヤウ
ナ關係等モアリマシテ、餘程是ハ努力ヲ要
スルコト、思ヒマス、從ヒマシテ關係地方
ニ於キマシテモ、異常ナル努力ヲ以テ當ラ
レルト云フコトガ必要ト思ヒマスガ、吾々
ト致シマシテモ出來ルダケ是ヲ成立シタ
イ、ドウシテモ馬鈴薯ト云フモノヲ用ヒテ
仕事ヲスルト云フコトガ、仕事ノ上カラ見
テ便利デアルノミナラズ、其土地ニ於ケル
異常ナル利益ニナルト云フコトヲ考ヘテ居
ルノデアリマス、只今御話ノ通リ「アルコ
ール」工業ニ依ツテ其地方ニ於ケル農民生活

ノ安定ト云フコトヲ重キヲ置イテ考ヘナイ
デヤイカヌデヤナイカト云フ御趣旨ノヤウ
ニ考ヘラレマスガ、吾々モ十分其趣旨ニ依ツ
テ仕事ヲ始メタイト思フテ居ルノデアリマ
ス、而シテ如何ナル方法ニ依ツテヤルカト云
フコトデアリマスガ、是ハ最近東北地方ニ
於キマシテハ、東北振興會社ニ於キマシテ
モ計畫ガ立テバ、早ク專賣局ノ方ノ委託ヲ
受ケテ仕事ヲシタイト云フコトノ申出モア
リマスシ、吾々トシテモ喜ンデ之ニ應ジテ
相談ヲ致シテ居ルノデアリマス、又北海道
方面ニ於キマシテモ、道廳トモ從來連絡ヲ
取ツテ居ルノデアリマスガ、尙ホ十分ニ連
絡ヲ取リマシテ、次期ノ計畫ヲ立テル、十
三年度ノ計畫ヲ立テル時ニハ、十分之ヲ頭
ニ入レマシテ、最善ノ努力ヲ盡シタイ、斯
ウ考ヘテ居ル次第デアリマス

○東條委員 大體御方針ガ分リマシテ諒承
致シマシタ、全國ノ原料ニ關スル狀況ヲ見
マシテモ、甘諸ヲ耕作セラレテ居ル方面
ハ、比較的ニ未開ノ土地モ少ク、又轉換セ
シメ得ル可能性モ比較的ニ少イ、馬鈴薯デ
行クベキ地方ハ今後開墾スベキ地積モ非常
ニ多ク、サウシテ轉換セシムルノニ最モ適
当シタ狀況ニアルノデアリマス、調査ノ上
テ計畫ヲ立テラレルコトデアリマスカラ、
ス、而シテ如何ナル方法ニ依ツテヤルカト云
フコトデアリマスガ、是ハ最近東北地方ニ
於キマシテハ、東北振興會社ニ於キマシテ
モ計畫ガ立テバ、早ク專賣局ノ方ノ委託ヲ
受ケテ仕事ヲシタイト云フコトノ申出モア
リマスシ、吾々トシテモ喜ンデ之ニ應ジテ
相談ヲ致シテ居ルノデアリマス、又北海道
方面ニ於キマシテモ、道廳トモ從來連絡ヲ
取ツテ居ルノデアリマスガ、尙ホ十分ニ連
絡ヲ取リマシテ、次期ノ計畫ヲ立テル、十
三年度ノ計畫ヲ立テル時ニハ、十分之ヲ頭
ニ入レマシテ、最善ノ努力ヲ盡シタイ、斯
ウ考ヘテ居ル次第デアリマス

○東條委員 大體御方針ガ分リマシテ諒承
致シマシタ、全國ノ原料ニ關スル狀況ヲ見
マシテモ、甘諸ヲ耕作セラレテ居ル方面
ハ、比較的ニ未開ノ土地モ少ク、又轉換セ
シメ得ル可能性モ比較的ニ少イ、馬鈴薯デ
行クベキ地方ハ今後開墾スベキ地積モ非常
ニ多ク、サウシテ轉換セシムルノニ最モ適
当シタ狀況ニアルノデアリマス、調査ノ上
テ計畫ヲ立テラレルコトデアリマスカラ、
ス、而シテ如何ナル方法ニ依ツテヤルカト云
フコトデアリマスガ、是ハ最近東北地方ニ
於キマシテハ、東北振興會社ニ於キマシテ
モ計畫ガ立テバ、早ク專賣局ノ方ノ委託ヲ
受ケテ仕事ヲシタイト云フコトノ申出モア
リマスシ、吾々トシテモ喜ンデ之ニ應ジテ
相談ヲ致シテ居ルノデアリマス、又北海道
方面ニ於キマシテモ、道廳トモ從來連絡ヲ
取ツテ居ルノデアリマスガ、尙ホ十分ニ連
絡ヲ取リマシテ、次期ノ計畫ヲ立テル、十
三年度ノ計畫ヲ立テル時ニハ、十分之ヲ頭
ニ入レマシテ、最善ノ努力ヲ盡シタイ、斯
ウ考ヘテ居ル次第デアリマス

○東條委員 大體御方針ガ分リマシテ諒承
致シマシタ、全國ノ原料ニ關スル狀況ヲ見
マシテモ、甘諸ヲ耕作セラレテ居ル方面
ハ、比較的ニ未開ノ土地モ少ク、又轉換セ
シメ得ル可能性モ比較的ニ少イ、馬鈴薯デ
行クベキ地方ハ今後開墾スベキ地積モ非常
ニ多ク、サウシテ轉換セシムルノニ最モ適
当シタ狀況ニアルノデアリマス、調査ノ上
テ計畫ヲ立テラレルコトデアリマスカラ、
ス、而シテ如何ナル方法ニ依ツテヤルカト云
フコトデアリマスガ、是ハ最近東北地方ニ
於キマシテハ、東北振興會社ニ於キマシテ
モ計畫ガ立テバ、早ク專賣局ノ方ノ委託ヲ
受ケテ仕事ヲシタイト云フコトノ申出モア
リマスシ、吾々トシテモ喜ンデ之ニ應ジテ
相談ヲ致シテ居ルノデアリマス、又北海道
方面ニ於キマシテモ、道廳トモ從來連絡ヲ
取ツテ居ルノデアリマスガ、尙ホ十分ニ連
絡ヲ取リマシテ、次期ノ計畫ヲ立テル、十
三年度ノ計畫ヲ立テル時ニハ、十分之ヲ頭
ニ入レマシテ、最善ノ努力ヲ盡シタイ、斯
ウ考ヘテ居ル次第デアリマス

一ツ十分ナル調査ト研究ヲ進メテ戴キタ
イ、斯様ニ考ヘルノデアリマスガ、之ニ付
テノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○荒井政府委員 農家ニ於キマシテ或ル程
度ノ材料ヲ集メマシテ、之ヲ蒸餾シマシテ
九十四、五度位ノ「アルコール」ヲ作り、更
ニソレヲ集メマシテ、脱水塔ヲ以テ無水「ア
ルコール」ヲ作ッテ行クト云フコトモ考へ
得ルノデアリマス、唯ソレハ取締關係ト
經濟關係ト云フコトニナルト思ヒマ
ス、過日モ御話申上ゲマシタ通り、餘り
煩瑣ナ取締ヲ致スト云フコトニナリマシテ
ハ、却テ農村ノ人心ニモ影響スルト云フコ
トモ起ルカト思ヒマス、ソレモ餘程慎マナ
ケレバナラヌト思ヒマス、脱水塔ヲ持ッタ
中央ノ工場ヘ農家ガ造リマシタ「アルコ
ール」ヲ集メマシテ、更ニ再蒸溜スルト云フコ
トニ付キマシテハ、是ハ經濟問題ニナリマ
スカラ、其點ハ十分ニ尙ホ一層調査ヲ致シ
タイト思フノデアリマス、今日ノ所デハマ
ルト云フコトニ相成ッテ居ルノデアリマス、
又は將來何カ安定剤デモ入レテ、度數ノ
比較的低イ「アルコール」ガ燃料ニ使ハレル
ト云フコトニナリマスト、是ハ非常ニ扱ヒ
ガ容易クナルカト思フノデアリマス、取締

關係ト經濟關係デアリマスガ、尙ホ將來十
分研究ヲ續ケテ行キタイト思ッテ居リマス
ク、其他ノ原料ヲ使ヒマスコトニ付キマシ
テモ、今ノ所デハ經濟上採算ガ採レナイト
考ヘラレマスルモノデモ、必シモサウデナ

イト思ハレルモノガアルノデアリマス、例
へバ、玉蜀黍ノ如キ、澱粉ト致シマシテハ、
甘諸ヤ馬鈴薯ノ澱粉ト十分競争シ得ルノデ
アリマス、隨テ酒精ノ原料トシテモ、無論
ナルト思フノデアリマスガ、今ノ所デハ玉
蜀黍ノ生産ハ甘諸ヤ馬鈴薯ノヤウニ大量ニ
生産サレテ居リマセヌ、現在ノ玉蜀黍ノ
市價ヲ以テ算定ヲ致シマスレバ、原料トシ
テ非常ニ不經濟デアルト云フコトニナルダ
ラウト思ヒマス、是等モ寒地作物ノ一種ト
致シマシテ、農村對策ト云フ上カラ考ヘマ
スレバ重要ナモノデアリマス、斯ウ云フ點
ト付キマシテハ、是ハ經濟問題ニナリマ
スカラ、其點ハ十分ニ尙ホ一層調査ヲ致シ
タイト思フノデアリマス、今日ノ所デハマ
ルト云フコトニ相成ッテ居ルノデアリマス、
又は將來何カ安定剤デモ入レテ、度數ノ
比較的低イ「アルコール」ガ燃料ニ使ハレル
ト云フコトニナリマスト、是ハ非常ニ扱ヒ
ガ容易クナルカト思フノデアリマス、取締

案サレテ居リマスコトハ、御説明ニ依リマ
シテ諒解スルコトガ出來ルノデアリマス、
總理大臣ノ本會議ニ於ケル説明ニ依レバ、
東洋ノ狀態ハ將ニ一觸即發ノ有様デアルト
言ハレテ居リマシテ、若シソレガ事實デア
ルト致シマスナラバ、此國防經濟ノ見地ニ
立チマシテ立案サレテ居リマス此「アルコ
ール」專賣法ニ依ッテ、一體ドレダケノ安心
ヲ與ヘラレル性質ノモノカ、私共ハ甚ダ危
惧ノ念ヲ持タザルヲ得ナイノデアリマス、

政府ノ御計畫ニ依リマスレバ、百六十萬石
程度ノ生産ヲ五箇年ニ亘ツテ御計畫ヲナサ
テ居リマス、然ルニ總理大臣ノ御説明ノ如
ク、今直チニ東洋ノ狀態ガ一觸即發ノ危険
ニ曝サレテ居ルト致シマスルナラバ、斯ウ
シタ法案ニ依リマシテ、果シテ其危險ヲド
レダケニ補ヒ得ルモノデアルカドウカ、甚
ダ私共ハ危惧ノ念ナキ能ハズデアリマス、
隨ヒマシテ此際陸軍當局ニ承リタイト考ヘ
マスノハ、若シ今直グニ國交上ニ何等カノ
異變ノアリマス時ニハ、一體ドレダケノ石
油ノ必要ヲ感ズルデアラウカ、之ニ對シテ
此「アルコール」專賣ヲ爲スコトニ依ッテ、ド
レダケ一體此缺乏ヲ補ヒ得ルモノデアル
カ、詰リ非常時ニ於ケル「ガソリン」ノ使用
量ガ一體ドレダケ要ルモノデアルト云フ御
用

見透シデアルカ、茲ニ此「アルコール」專賣
法ノ實施ニ依ッテ其缺乏ヲドノ程度ニ補ヒ
得ル、即チドレダケノ安心ヲ與ヘ得ルモノ
デアルカト云フ御見込ヲ承リタイト思フノ
デアリマス

○中西陸軍砲兵中佐 戰時揮發油ガ幾何量

要ルカト云フコトハ——陸軍ハ主トシテ揮
發油ヲ使フノデアリマスガ——一寸軍機ニ
關シマスノデ、私カラ此處デ發表シ難イト
云フコトヲ御諒承願ヒタイト思ヒマス

○佐竹委員 本案ガ國防經濟ノ上ニ立ツテ
居ルト云フコトハ、御説明ノ趣旨自體ニ依ッ
テ極メテ明白デアリマス、果シテ然リト致
シマスナラバ、祕密會ヲ御開キ戴キマシテ

デモ、吾々委員ダケニ對シテ、一體此國防
經濟ノ上ニ立ツテ此法案ガドレダケノ重要
サヲ持ツテ居ルカト云フコトヲ御示シ戴カ
ンケレバ、審議上甚ダ支障ガアルデハナイ

カト思ヒマス、具體的ニ何百萬石、或ハ何
萬石ヲ要スルト云々タ工合ニ、其推定ヲ御話
戴キマセヌデモ、少クモ此「アルコール」專賣
法ヲ實施スルコトニ依ッテ、吾々國民ニドレ
ダケノ安心ヲ與フベキモノデアルカ、大凡
ノ見當ト云フモノハ之ヲ承ツテ置カシケレ
バナラヌト思ヒマス、ソレ等ノ知識ナクシ
テ、國防經濟デアルカラ必要デアル、危險デ

○佐竹委員 本案ハ國防經濟ノ見地カラ發

アルカラオ前達ハ之ヲ呑込メト言ッタ所デ、全ク見當ガ付カナイデセウ、吾々ガ鶴呑ヲスルト云フコトハ、是ハ甚ダ困難ノコトデアラウト思ヒマス、大凡ノ御見當ダケハ此際御示シヲ願ヒタイト思ヒマス

○平川委員長 一寸申上ゲマスガ、適當ノ機會ニ祕密會ヲ致シマスカラ、今ハ祕密會以外ノコトヲ質問シテ戴キタイト思ヒマス

○佐竹委員 祕密會デナク、大體ノ見當ヲ此席デ御發表願ヘヌモノデゴザイマセウカ

○荒井政府委員 私カラ今マデ承ッテ居ルコトヲ一應申上ゲマス、非常時ニ於キマシテ「ガソリン」ノ使用量ガ非常ニ殖エルト云エルカト云フコトハ、其時ノ狀況ニ依リマシテ非常ニ變ルヤウデアリマシテ、陸軍當局トシテ之ヲ御發表ニナルコトハ困難デハナカラウカト思フノデアリマス、情勢ニ依リマシテ非常ニ變ルヤウデゴザイマスガ、唯最小限度幾ラト云フコトニ付キマシテモ、中々之ヲ承レナイノデアリマス、唯私共ガ此法案ヲ出シマスニ付キマシテノ考ト致シマシテ、「アルコール」專賣ニ依リマシテ幾何ノ「ガソリン」ガ補給出來ルカ、永イ間ノ

計畫ヲ立テ、今日ノ國防ニ間ニ合フカト云フコトニ付テノ御疑念モ御尤デアリマスガ、今日ノ所最善ヲ盡ス、是ハ原料關係モアリマスシ、出來ルダケ早クト云フ陸軍當局ノ御希望ガアルノデアリマスガ、併シ吾々トシテハ原料ノ生産モ致サナケレバナラヌノセヌ、工場ノ建設モ致サナケレバナラヌノデアリマシテ、之ヲ御要求通り受入レルコトハ出來ナイノデアリマス、ソコデ吾々ガ出來マス範圍内ニ於テ最善ヲ盡シテ居ル次第デアリマスガ、固ヨリ「アルコール」ノ專賣ニ依ッテ燃料問題ヲ解決スルト云フコトハ、困難ト私ハ信ジテ居リマス、一方ニ於テ石炭ノ液化或ハ人造石油ノ問題——燃料問題ト云フモノガ今度ノ議會ニ於キマシテ重要ナル問題ヲ成シテ居ルト云フコトハ、御承知ノ通リデアリマスガ、全體ト致シマシテ何處マデ漕付ケ得ルカト云フコトニ歸著スル如ク、東洋ハ一觸即發ノ狀態ニアル、而シテソレガ支那問題ト露國問題トニアルコトハ凡ソ分ッテ居ルコトデアリマス、シテ見レバ凡ソドノ方面ニア、ナツテ斯ウナツテ、石油ノ天然資源ガドノ方面カラドレダケ輸入サレテ、石炭液化事業ニ依ッテドウ云フ補ヒヲシテ居ル、「アルコール」專賣法ガドウ云フ役割ヲ努メルカ、其役割ヲ努メルノデアリマス、併シソレニ致シマシテモ、

○佐竹委員 百六十萬石ト云フ茲ニ一ツノマス

計畫ヲ御立テニナル根本ノ基準ヲ承リタイテ居ラレル所ニ依レバ、燃料國策ハ即チ國有ユル資源ヲ動員シテ有事ノ場合ニ備ヘルト云フコトカラ出發致シテ居ル次第デアリノハ必ズアル譯ダト思フ、其百六十萬石ノノデアリマス、併シソレニ致シマシテ、商工省燃料課長ガ發表ナサ

○佐竹委員 商工省燃料課長ガ發表ナサ

案理由ニハ勿論國防的ノ見地モアリマスガ、其外ニ平時ニ於キマシテモ、國際貸借ノ改善ヲ圖リ、又農村對策モ考慮スルト云フ目的ガアルノデアリマシテ、吾々ハマシテハ勿論國防ノ當局ニ於キマシテ計畫ヲ御持チニナルコトモ考ヘマスガ、吾々ハ平時ニ於ケル揮發油ノ自給ト云フコトモ考ヘマシテ、大體七年後ニ於キマシテハ二割混入致シマスレバ、内地ニ於テ百六十萬石ノ「アルコール」ノ生產ヲ必要トシマスシ、又臺灣其他外地カラ移入スルモノヲ合セマノ「アルコール」ノ生產ヲ必要トシマスシ、而マシテ、約二百二三十萬石ノ「アルコール」ヲ持ツテ居ル、斯ウ云フ計畫ヲ立ッテ居ルノデアリマス、是ハ戰時經濟カラ出發シタモノデハアリマセヌ、平時ニ於ケル「ガソリン」ノ使用量、殊ニ自動車ニ使用スベキ揮發油ノ使用量ヲ目標ニ置イテ、此計畫ヲ立ッテ居ルノデアリマス、固ヨリ三百萬石モソレ以上モ出來レバ宜シイノデアリマスガ、是ハ原料關係等モ考慮致シマシテ、大體内地ニ於テ百六十萬石ト云フコトヲ先づ目標ニ致シテ居ル次第デアリマス

ルノデアリマス、而シテ此法案ガ上程サレ
マシテ後、政府當局ノ仰シヤラレマシタ其
言葉ノ中ニモ、アノ佛蘭西ガ「ガソリン」ノ
人口ニ膾炙スル所デアルト云フ風ノ御説明
經濟ノ上ニ緊迫シテ居ル問題デアルカト云
フコトヲ高調ナサッテ後、茲ニ審議ニ入ッテ
居ルノデアリマス、只今承ル所ニ依レバ、
是ハ單ニ自動車ニ混入スル計畫ノ上ニ立ッ
テ居ルト仰シヤラレマスガ、私共ノ見ル所
ニ依レバ、現在マデ審議ヲ進メラレテ參リ
マシタソレダケノ狀態ヲ見マシテモ、只今
ノ見地ヨリ其必要ノ爲ニ提案シタモノデハ
ノ御説明ハ到底満足出來マセヌ、隨テ今一
應御尋申上ゲテ置キマスガ、是ガ國防經濟
ノ時ニ於テ使ハレルコトヲ前提ト致シテ居ル
ノデアリマシテ、成程色々差迫ッタ事情モア
致シマシテハ國防ニモ必要デアルガ、是ガ平
リマセウガ、併シ吾々ガ計畫ヲ立テマス時

ニハ、ヤハリ平時普通ノ經濟狀態ニ於テド
ウ云フコトニナルカト云フコトヲ考ヘテ、
立テルコトガ當然ト思フノデアリマス、尙
ホ之ヲ以テ國防當局トシテ満足セラル、カ
ドウカト云フコトハ、是ハ別問題デアリマ
スガ、國防ノ爲ニモ役ニ立チ、又平時苦々
役ニ立ツヤウナ計畫ヲ立テルノガ當然カト

○佐竹委員 軍當局ノ御出席ヲ戴イテ居リマスガ、軍當局ノ御説明ヲナサッテ居リマス其内容、之ニ徵シマシテモ只今ノ御説明ノ如キモノデナイト云フコトヲ私共ハ察知セザルヲ得ナイノデアリマス、只今御説明戴イテ居リマスヤウナ、平時ノ關係ヲ基準トシテ、而モ自動車ニ混用スルト云フコトノミヲ基本ト致シマシテ、本法案ト云フモノガ立案サレテ居ルモノト致シマスナラ

當局トノ間ニ是ハ相當ノ議ガ進メラレテ、本法案ガ提案サレタモノトヨリ見ルコトガ出來ナイノデアリマス、是ハ單ニ大藏省ノミヲ基準トシテ、本法案ガ立案サレタト云フコトヲ尙ホ固ク仰シヤルト致シマスナラバ、ヨリ以上多ク御聽キスルコトハ是ハ困難カモ分リマセヌ、ガ少クトモ軍當局モ御列席ニナツテ居ル、最初カラノ御説明ニ依リマシテモ、サウシタ國防經濟ノ見地ニ立ッテ審議ヲ進メラレテ參ツテ居リマス、國防經濟方面ニ於ケル所ノ相當ノ理由ヲ茲ニ持チ、ソレガ立案ノ一つノ基礎ヲ成シテ居ルモノト致シマスナラバ、此際相當御説明ヲ戴キマスルコトガ、吾々ノ審議ヲ進メテ参リマス上ニ、極メテ緊要ナコト、思フノデアリマス、此點今一應納得ノ參リマスマデ承ルコトヲ得ルナラバ、幸甚デゴザイマス

○荒井政府委員 本案ハ勿論國防經濟ト密接ナ關係ガアルト云フコトハ、前提トシテ申シテ居ルノデアリマス、唯計數ノ説明、計畫ヲ立テル時ニ、吾々ハ如何ナル目標ヲノデアリマス、尙ホ自動車用ノ「ガソリン」ニ混入スルト云フコトデアリマスガ、是ガ

大部分ヲ占メテ居ルノデアリマシテ、又之ニ混ゼルコトガ一番效率ガ上ルト云フコトカラ參ッテ居ルノデアリマス、固ヨリ「アルコール」ガモット澤山急速ニ出來マスナラバ、是ハ國防ノ上カラ見テモ、非常ニ役立ツコトデアリマスシ、サウスルコトガ出來レバ致シタイノデアリマス、原料トノ關係其他産業等ノ關係モ考ヘテ、此程度ニ止メ

大部分ヲ占メテ居ルノデアリマシテ、又之ニ混ゼルコトガ一番效率ガ上ルト云フコトカラ參ッテ居ルノデアリマス、固ヨリ「アルコール」ガモット澤山急速ニ出來マスナラバ、是ハ國防ノ上カラ見テモ、非常ニ役立ツコトデアリマスシ、サウスルコトガ出來レバ致シタイノデアリマス、原料トノ關係其他産業等ノ關係モ考ヘテ、此程度ニ止ヌテ居ル次第デアリマス

ス、ソレデハ次ノ質問ニ移リマス、「アルコール」專賣ヲオヤリニナルコトハ、安イ「アルコール」ヲ豊富ニ供給スルト云フコトガ其理由デアルヤウデアリマス、而シテ参考資料トシテ戴キマシタモノニ依レバ、「アルコール」生産費ハ六十八錢四厘トナッテ居リマス、政府ノ御生産ナサイマスノト、一般民間ニ於ケル生産トノ間ニドレダケノ差異ガアルカ、即チ政府ガ生産スルコトニ依ツテドレダケ低廉ニ生産サレマス御見込デアリマスカ、此點承リタイ

マシテ、計畫的ニ仕事ヲ實行スルト云フコトガ適當デアラウ、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス、今日「アルコール」ヲ造リマス技術モ日進月歩デアルト思ヒマスガ、隨ヒマシテ民間ニ於キマシテ原價ガ幾ラニ付クカト云フコトハ、實例ヲ以テ御話ヲスル譯ニモ行カヌカト思ヒマスガ、私ハ民間ニ於キマシテ「アルコール」ヲ製造スルト云フコトニ付キマシテモ、是ガ原料關係ヲ巧クヤッテ行ク、ソレカラソレニ適當ナル工場ヲ適當ナル地方ニ配置スルト云フコトニ依ツテ、問題方解決セラレルノデハナカラウカ、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス、六十八錢四厘ト云フモノニ付テ、民間ニ造ラシタラ幾ラカト云フ色々々計算ヲ出シテ貰ヒマシタガ、ソレハ隨分高イノモアリマスガ、併シソレハ非常ナ大規模ニ亘ツテ居リマスレバ、安ク出來ルコトデアリマシテ、原價ニ於チ、原料ガ同ジ價格デ買ヘマスレバ、是ハ民間ニ於キマシテモ、政府ニ於キマシテモ、其「ココスト」ニハ變リハナイト思ヒマス、同ジヤウナ規模ニ於キマシテ、同ジヤウニ全國ニ工場ヲ持ツテヤルト云フコトニナリマスレバ、政府ガヤッタカラト云ツテ、安ク行クト云フコトハ申スコトハ出來マセヌ、唯是ハ利益ヲ見ナイデモ濟ミマスカラ、政府ニ於

テ造ツタ場合ニハソレダケ安ク付クト云フ
コトハ明カデアルト思ヒマス、廉價ニ且ツ
豊富ニ「アルコール」ヲ供給スルト云フコト
ハ、全體ノ計畫ニ付テ申シテ居ルノデアリ
マス、隨テ民間ノ工場デアリマシテモ、此
計畫ノ範圍内ニ於キマシテ、此計畫ニ副フ
モノガアリマスレバ、ソレハ喜ンデヤッテ
貰ヒタイト云フコトデアリマシテ、法律モ
左様ニ出來テ居ルノデアリマス、全體ノ計
畫トシテ之ヲ專賣トシテ進メルト云フコト
ガ、「アルコール」ヲ安價ニ豊富ニ供給スル
手段方法デアルト、斯ウ考ヘテ居ル次第デ
アリマス

テ、臺灣ノ生產費ハ非常ニ違フテ來ルト思ヒマス、今日工業用ノ「アルコール」デモ、相當政府ノ生產費以上デ、此方ヘ移入サレテ居リマスガ、此生產費ヲ臺灣デ幾ラト云、フコトヲ決メマスコトハ、中々困難デアルカト思ヒマス、糖蜜ノ價格ニ依ルト思ヒマス
○佐竹委員 東條委員カラノ要求ノ「アルコール」ノ取引價格ニ付キマシテ、資料ヲ戴イテ居リマス、此資料ヲ此處ヘ戴クコトガ出來テ居ル程デゴザイマスノデ、臺灣ニ於ケル所ノ實際ノ生產費ガドレダケ、又此資料ノ如ク、卸賣デハドレダケ、小賣デハドレダケデ取引サレテ居ルカト云フコト迄、而モソレガ月割ニ明白ニサレテ居リマスル狀態ノ下ニ於テハ、臺灣ニ於ケル所ノ「コスト」ガ、一封度ニ付テドレダケデアルカ、政府ノ計畫ニ依ル「アルコール」專賣ニ依ツチ、一封度ニ付テドレダケノ價格ガ出來ルモノカ、サウ云フ御見込ハ是ハ立ツテ居ルダラウト思フノデアリマス、勿論御説明ノ如ク其原料ノ關係ハゴザイマセウガ、私ノ體クノハ、其原料ノ如何ヲ聽イタクデヤゴザスル「コスト」ガドレダケデ、臺灣ノ糖蜜ニ依ツテ捲ヘル「コスト」ガドレダケデ、ドッヂガドレダケ高ク、ドッヂガドレダケ安いカ、ガドレダケ高ク、ドッヂガドレダケ安いカ、

斯ウ云フ實際ノ問題ヲ承リタイト思フ譯デ
アリマス

○荒井政府委員

理窟カラ申シマスルト糖

蜜ト云フモノハ、砂糖ノ副產物トシテ出テ

居リマスノデ、一時ハ殆ド無價值ノヤウナ

モノデアッタノデス、之ラドノ位ニ見積ル

カト云フコトガ、先程申シマシタ通り非常

ニ困難デアリマス、或ハ此糖蜜ノ價格ト云

フモノモ、非常ニ上ル時ガアリマスカラ、

其價格ヲ基ニシマスト、是ハ餘程高イモノ

ニ付クノデアリマス、唯專賣ヲ實行シマス

ルニ付キマシテ、臺灣カラ「アルコール」ヲ

持ツテ來ナケレバナラヌ、是ハ製糖會社等ニ

於キマシテモ、餘程犠牲的ノ精神ヲ以テ、

國策ニ順應スルト云フ關係カラ、是ハ內

地ノ價格ヨリモ臺灣ニ於ケル生産費トシテ

ハ、餘程安イ價格デヤッテ吳レルダラウト云

フコトデ、相談ヲ致シテ居ルノデアリマス

○佐竹委員 端的ニ申上ゲマスナラバ、臺

灣デ造ル糖蜜ノ「アルコール」ト、内地ニ於

テ政府ノ計畫ノ下ニ甘諸ヲ原料トシテ造ル

「アルコール」ノ間ニ、實際上ノ値開キガド

レダケアルカ、詰リ政府ガ低廉且ツ豊富ニ

「アルコール」ヲ供給スルト仰シヤイマスノ

デ、臺灣カラ移入致シマスルモノヨリモ、

政府ノ御造リニナルモノハ、餘程安ク出來

ル御見込グラウト思ハレマス、一體政府デ
御造リニナリマスモノハ、臺灣ノ糖蜜ヲ原
料ト致シマシテ造リマシタ「アルコール」ヨ
リモ、ドレダケ安ク出來ル御見込デゴザイ
マスカ

○荒井政府委員

只今申シマシタ通り原料

ガ達ヒマスノデ、勿論臺灣ノ糖蜜ヲ多量ニ
使ッテ之ヲ製造スルコトガ出來マスレバ、非

常ニ樂デアリマスガ、併シ糖蜜ニ致シマシ
テモ、サウ餘裕モアリマセヌノデ、今後ソ
レヲ原料トシテコチラヘ持ツテ來ルト云フ

コトニ付キマシテハ困難ガアルノデアリマ
ス、隨テ臺灣ニ於キマシテ計畫ヲ立テマス

ニ付キマシテモ、今後ニ於キマシテヤハリ
甘諸ナリ、或ハ砂糖叢ナリヲ原料トシテ增
產計畫ヲ立テ、サウシテソレヲ移入スル

ト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、今日
ノ臺灣ニ於キマスル糖蜜カラ造ツタ「アルコ

ール」ト、内地ノモノトヲ比較スルト云フ考
察ルモノト、内地デ諸ヲ原料トシテ造ルモ

シテ原料等ニ依テ「コスト」ノ關係ハソレ
ハ相異ハアリマセウ、隨テ原料ノ相違致シ

マス時ニ「コスト」ノ比較ハ出來ナイカモ知
レマセヌガ、實際現レテ參リマス時ニ、糖

蜜カラ造リマスモノニハ限リガアリマスカ
ラ、是ハ假令安ク出來マシテモ、内地ニ於

キマセヌ、臺灣デ造リマスモノニハ——糖

蜜カラ造リマスモノニハ限リガアリマスカ
ラ、持ツテ參ラヌ譯ニハ行カナイノデアリマ

ス、ソレデ内地ニ於キマシテ「アルコール」
ヲ造リマス場合ニ於テ、如何ナル方法ニ依ツ

テ安ク豊富ニ造ルカト云フコトヲ考ヘテ居

ルノデアリマス、ソコニ申シタ意味ハ臺灣

カト云フコトヲ考ヘテ居ル次第デア

ク造ルカト云フコトヲ考ヘテ居ル次第デア

リマス

ル」ヨリモ、甘諸ヲ原料トシテ内地デ造ツタ
時ニモット安イモノガ出來ル御計畫デアル
ノカ、ソレヨリモモット甘諸ヲ原料トシテ
政府ガ御造リニナルト、却テ高クナル御見
込デアルカ、是ハ實際上ノ問題トシテ政府
ガ御説明ノ通り、低廉且ツ豊富ニ生產サレ
ルト仰シヤイマスノデ、内地デ甘諸ヲ原料

ガ達ヒマスノデ、勿論臺灣ノ糖蜜ヲ多量ニ
使ッテ之ヲ製造スルコトガ出來マスレバ、非

常ニ樂デアリマスガ、併シ糖蜜ニ致シマシ
テモ、サウ餘裕モアリマセヌノデ、今後ソ

レヲ原料トシテコチラヘ持ツテ來ルト云フ

ト云フ御計畫グラウト思ハレマス、然ラバ
ドレダケ安ク出來ル御見込デアリマスカ、

此點ヲ承リタイ

○佐竹委員 ソレデハ「コスト」ノ問題デナ
ク斯ウ承リマセウ、賣買價格ト致シマシ
テ、一般市場ヘ糖蜜カラ造リマシタ「アル
コール」ガ、例へバ小賣二十錢三厘——是

ハ昭和九年一月ト云フコトニナツテ居リマ
ス、是デ引合フヤウニマア見エルノデアリ
マス、ソコデ内地デ政府計畫ノ下ニ甘諸カ
ラ造リマシタモノヲ、昭和九年一月ニ——

是ハ過去ノコトニナツテ居リマスガ、將來斯

ウ云フ風ニ若シ政府ノ生產致シマシタモノ
ヲ賣却致シマシタナラバ、政府ハ一體儲カ

ルノカ損スルノカ、詰リソレハ原料ノ關係
モアリマセウ、製造方法ノ關係モアリマセ

ウ、生產工程ノ關係モアリマセウ、隨ヒマ
シテ原料等ニ依テ「コスト」ノ關係ハソレ

ハ相異ハアリマセウ、隨テ原料ノ相違致シ

マス時ニ「コスト」ノ比較ハ出來ナイカモ知
レマセヌガ、實際現レテ參リマス時ニ、糖

蜜カラ造ツタ「アルコール」ガ安イノカ、内

地デ政府ノ專賣ニ依ル所ノ、甘諸デ造リマ

シタ所ノ「アルコール」ガ、一般市場ヘ若シ

民間ニ賣出ス場合ニハ、モット内地デ甘諸デ

造リマシタ方ガ安ク賣出セルノガ、更ニ一

般民間デヤツテサヘモ、是ダケデ出來ルトス

レバ、政府專賣ニシテモットヨリ安ク出來

ルモノデアルカト云ツタ風ナ、實際取引ヲ基

準トシテ考ヘタ時ニ、政府生産ニ依ル所ノ「アルコール」ガ、ドレダケ低廉且ツ豊富ニ提供サレル御見込デアルノカ、此點承フテ置キタイト思ヒマス

○荒井政府委員 茲ニ差出シテアリマス「アルコール」ハ、九十五度ノ一封度當リノ價格デアリマシテ、是ハ大分高イ價格ト思ヒマス、今計算サシテ見マスガ、封度當リニ茲ニ書イテアリマス價格ヲ「ガロン」當リ直シマスト、相當高イ價格トナルト思ヒマス、計算シテ申上ゲマス

○佐竹委員 私ノ只今之ヲ承リマスノハ、單ニ「コスト」ノ問題ノミデハゴザイマセス、特ニ斯ウ云フ點ヲ御聞キシタカッタ爲デアリマス、即チ若シ臺灣ノ「アルコール」ガ、實際高カッタ場合ニ於テ、内地專賣ニ依ル政府生産ノ「アルコール」ガ非常ニ安ク出來マシタ時、サウシテ專賣ニ依ル所ノ「アルコール」ガ、豐富且ツ低廉ニ提供サレマスナラバ、臺灣カラ持ツテ參リマス「アルコール」ナドト云フモノハ、是ハ自然消滅ニナラザルヲ得ナイ、詰リ恐ラク臺灣ノ會社ハ潰レテシマフデアリマセウ、併シ若シ

○佐竹委員 私ノ只今之ヲ承リマスノハ、單ニ「コスト」ノ問題ノミデハゴザイマセス、特ニ斯ウ云フ點ヲ御聞キシタカッタ爲デアリマス、即チ若シ臺灣ノ「アルコール」ガ、實際高カッタ場合ニ於テ、内地專賣ニ依ル政府生産ノ「アルコール」ガ非常ニ安ク出來マシタ時、サウシテ專賣ニ依ル所ノ「アルコール」ガ、豐富且ツ低廉ニ提供サレマスナラバ、臺灣カラ持ツテ參リマス「アルコール」ナドト云フモノハ、是ハ自然消滅ニナラザルヲ得ナイ、詰リ恐ラク臺灣ノ會社ハ潰レテシマフデアリマセウ、併シ若シ

○佐竹委員 私ノ只今之ヲ承リマスノハ、單ニ「コスト」ノ問題ノミデハゴザイマセス、特ニ斯ウ云フ點ヲ御聞キシタカッタ爲デアリマス、即チ若シ臺灣ノ「アルコール」ガ、實際高カッタ場合ニ於テ、内地專賣ニ依ル政府生産ノ「アルコール」ガ非常ニ安ク出來マシタ時、サウシテ專賣ニ依ル所ノ「アルコール」ガ、豐富且ツ低廉ニ提供サレマスナラバ、臺灣カラ持ツテ參リマス「アルコール」ナドト云フモノハ、是ハ自然消滅ニナラザルヲ得ナイ、詰リ恐ラク臺灣ノ會社ハ潰レテシマフデアリマセウ、併シ若シ

○佐竹委員 今日臺灣カラ參リマス「アルコール」ハ、工業用ノ「アルコール」デアリマシテ、總テ臺灣ノ製糖會社ガ造ツテ居ルノデアリマス、今後於キマシテモ其「アルコール」ハ、ヤハリ從來通り移入スル考デアリマス、内地デ今後作リマスモノハ、ソレハ燃料用ノ「アルコール」ト云フコトニ御承知願ヒタイト思ヒマス、工業用ノ「アルコール」マデハ及バヌ考デアリマス、隨テ臺灣ノ——今度專賣ニナリマスレバ、臺灣カラ移入セラレル「アルコール」ハ、專賣ノ範圍ニ入ツテ參リマスガ、是ハ從來通りノ方法

○佐竹委員 一定ノ價格デ買取ルト云フコトニナリマスレバ、茲ニ遡ツテ特ニ御尋セシケレバナラヌノハ、政府專賣ニ依ル生產タ場合ニハ、臺灣デ出來タモノガ假ニ高イ「コスト」ト云フモノガ、内地デ非常ニ安カッテ致シマス、臺灣ノモノヲソソナニ高ク買テ、ソレヲ買取ルトカ云フヤウナコトニナリマス、隨テ臺灣ノ「アルコール」製造ニ影

ルナラバ、是ハ重大ナル關係ニナラナクチヤナリマセヌ、詰リ自然ノ民間會社ノ自由競争ノ下ニ置イテ居ルナラバ、自然ニ潰レルヤウナ會社ヲバ、豫メ政府ノ方デソレヲニナリマスト、潰レサウナ會社ニ對シテ、政府ガ保護ヲ與ヘラレルト云々タヤウナ結果ニナル譯デアリマシテ、此「アルコール」專賣ニ依ル所ノ臺灣製造業者ニ及ボス影響如何ト云フコトヲ、承リタイ爲デアッタノデアリマス、此點一ツ尙ホ改メテ御答辯ヲ願ヒマス

○佐竹委員 今日臺灣カラ參リマス「アルコール」ハ、工業用ノ「アルコール」デアリマシテ、總テ臺灣ノ製糖會社ガ造ツテ居ルノデアリマス、今後於キマシテモ其「アルコール」ハ、ヤハリ從來通り移入スル考デアリマス、内地デ今後作リマスモノハ、ソレハ燃料用ノ「アルコール」ト云フコトニ御承知願ヒタイト思ヒマス、工業用ノ「アルコール」マデハ及バヌ考デアリマス、隨テ臺灣ノ——今度專賣ニナリマスレバ、臺灣カラ移入セラレル「アルコール」ハ、專賣ノ範圍ニ入ツテ參リマスガ、是ハ從來通りノ方法

○佐竹委員 一定ノ價格デ買取ルト云フコトニナリマスレバ、茲ニ遡ツテ特ニ御尋セシケレバナラヌノハ、政府專賣ニ依ル生產タ場合ニハ、臺灣デ出來タモノガ假ニ高イ「コスト」ト云フモノガ、内地デ非常ニ安カッテ致シマス、臺灣ノモノヲソソナニ高ク買テ、ソレヲ買取ルトカ云フヤウナコトニナリマス、隨テ臺灣ノ「アルコール」製造ニ影

響ヲ及ボスコトハナイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○佐竹委員 サウ致シマスト、專賣ニハ致シマシテモ、臺灣ニ於テ現在製造致シテ居株式會社、大日本製糖株式會社、帝國製糖株式會社、鹽水港製糖株式會社、南洋興發株式會社等ト云フモノハ、相變ラズ其儘ニト仰シヤルノデアリマセウカ、專賣ニ付テ是等ノ會社ト何等カノ御取決メヲ爲サルノデアリマセウカ、今一ツ承リタイト思ヒマス

○佐竹委員 向フデ作ツタモノヲ此方ニ移入スルノデアリマスガ、其時ニ一括シテ一定ノ價格デ買フノデアリマス、ソレヲ買ヒマシテカラ、今度ハ今マデ内地ニ於テ販賣シテ居リマシタ者ニ、之ヲ賣渡スト云フコトニナルノデアリマス

○佐竹委員 一定ノ價格デ買取ルト云フコ

トニナリマスレバ、茲ニ遡ツテ特ニ御尋セシケレバナラヌノハ、政府專賣ニ依ル生產タ場合ニハ、臺灣デ出來タモノガ假ニ高イ「コスト」ト云フモノガ、内地デ非常ニ安カッテ致シマス、臺灣ノモノヲソソナニ高ク買テ、ソレヲ買取ルトカ云フヤウナコトニナリマス、隨テ臺灣ノ「アルコール」製造ニ影

シテ如何ニ骨ヲ折リマシテモ、中々燃料用ノ「アルコール」ヲ満スダケニモ及バヌ状況デアリマスノデ、臺灣カラ參リマスモノヲ排斥スルト云フコトハ、是ハ事實上出來ヌコト、御承知願ヒタイト思ヒマス

○佐竹委員 強制混入ヲ——是ハ別ニ法案トシテ本議會ニ提案サレテ居リマスガ、強制混入ヲスルト云フコトニナレバ、必然的ニ其需要方增加シテ來ル、隨ヒマシテ民間會社ニ於テハ、其生産ガ自ラ必要ニナッテ參リマス譯デアリマス、特ニ專責ニ致シマセヌデモ、強制混入ヲスルト云フ法律ヲ作リサヘスレバ、自ラ其需要ヲ増シテ參リマシテ、事業ガ自然ニ起ルヂヤナイカト思ハレマスガ、此點如何デゴザイマスカ

○荒井政府委員 強制混入ノ制度ヲ始メマスルト、需要ハ殖エルト思ヒマス、併シ強制混入ニ致シマスニハ「ガソリン」ノ價格ヲ高クシマセヌデ、一定ノ安イ價格デ買ハセルコトニナリマスカラ、今日「アルコール」ノ生産ト云フモノガ、「ガソリン」ヨリモ餘程安イモノデアレバ、御説ノ通りデアリマス、併シ「アルコール」ノ生産費ガ「ガソリ

ン」ノ生産費ヨリ高イ以上ハ、假令強制混入ヲシテ需要ガ殖エマシテモ、此生産ノ方ハ増シ得ナイノデアリマス、ソコデ高イモ

ノヲ買フナラ高イモノヲ生産シテ、政府ハ損失ヲ蒙ツテ安ク賣ルト云フコトニナルノデアリマス、是ガ專賣制度ヲ施行スル所以ニアリマス

○佐竹委員 然ラバ更ニ元ヘ戻ッテドウシテモ御尋ヲセンケレバナリマセヌ、内地ニ於ケル生産「コスト」ト、臺灣ニ於ケル生産「コスト」トノ間ニ、若シ開キガアルト致シマスナラバ、内地ニ於テ民間デドシヽ事業ガ起ルト致シマス、假ニソレガ二十錢デ内地ノモノヲ買フト致シマス、臺灣ノモノヲ若シ二十三錢デ買フト致シマス、ソンナ馬鹿ナコトハアリマセヌカラ、臺灣ノヨリ内地ノモノヲ買ハナクチヤナリマセヌ、隨ヒマシテ内地ニ於ケル生産「コスト」ト、臺灣ニ於ケル生産「コスト」ノ間ニ於ケル相當ノ見極メト云フモノガ付カナクチヤナラヌト同時ニ、内地ニ於ケル所ノ民間會社モ、其生産事業ノ起ルト起ラヌトノ分レガ、其處カラ出發致シマスノデ、大凡ノソレ等ノ見透シト云フモノガ付カナクチヤナラヌト私ハ考ヘマス、成程「ガソリン」ヨリハ「アルコール」ノ方ガ高イ、高イニ致シマシテモ、内地ノ方ガ臺灣ノヨリモモウ少シ餘計ニ安ク出來ルト致シマスナラバ、政府ト致シマシテモ成ベク安イモノヲ買フ、若シ内

「ガソリン」ノ値段ヨリモモット一定ノ高イ
値段デ買收シテヤルト云フコトニナリマス
ト、内地ノモノヲズンヽ買ッテ参リマシ
テ、臺灣ノハ必要ハナイト云フマデニナリマス
ハシナイカ、特ニ政府ノ御説明ヲ聞イテ見
マスト、其原料等ニ於テモ極メテ豊富デア
ル、而シテ相當低廉且ツ豊富ニ提供セラル
ル所ノ見込ガ立ッテ居ルカノヤウニ、之ヲ承
知スルノデアリマス、内地ニ於テサウニア
リマス、若シ然リト致シマスルナラバ、強
制混入ヲスルコトヽ、一定値段デ買上ゲル
ト云フダケデ以テ十分デアッテ、サウスルコ
トニ依ツテ民間會社ノ生産ヲ大イニ誘發ス
ルノミナラズ、既存ノ民間會社ヲシテ、尙
未能ク増產ノ方法ヲ執ラシムルト云フコト
ニナル譯デアリマス、内地ノ生産「コスト」
ト臺灣ニ於ケル生産「コスト」ハ、是ハ原料
ニ依ツテ違ヒマセウガ、出來上リマシタ結果
カラ見テ、ドチラニ一體有利ナ條件ガ付イ
テ居ルカ、ドッヂガ安イノカ、ドレダケノ開
キガアルカ、大凡ノ御見當ヲ承リタイト思
ヒマス

シテ計畫的ニヤリマスレバ、恐ラク内地ヨリモ安イモノガ出來ルト思ヒマス、ソレハ土地柄カラ見テ、サウ思フノデアリマス、故ニ燃料用ノ「アルコール」トシテ移入致シマス時ニハ、内地へ持ツテ參リマシテ運賃ヲ掛ケマシテモ、内地ニ於ケル生産費ヨリ高クナイ値段デ買フヤウニ計畫ヲ立ッテ貰ヒタイト云フコトヲ、吾々ハ註文ヲ致シテ居ルノデアリマス、併シ此處ニ出テ居リマス工業用ノ「アルコール」ハ、從來糖蜜カラ製造シテ居ルモノデアリマシテ、一定ノ市價ヲ持ツテ居ルノデアリマス、ソレデ糖蜜ヲ安クスルコトニスレバ、生産費ハ非常ニ安ク付キ得ルノデアリマス

ガ工業用酒精ノ原料ニナッテ居リマス、ソレ
デ大體十六萬石造ッテ居ルノデアリマス、最
近ノ數箇年ノ狀況ヲ見マスト、大概十五萬
石若クハ十六萬石位デ、ソレ以上ニナッタコ
トハナイノデアリマス、却テソレヨリモズ
ト減ッテ居ルヤウナコトガアルノデアリマ
ス、將來ソレガドウ云フ工合ニナリマスカ、
其點ハ分リマセヌガ、非常ニ増スヤウナコ
トガアリマスレバ、糖蜜ダケデハ或ハ間ニ
合ハナクナルカモ知レマセヌ、ソレカラ後
ノ一億斤ト云フノハ、是ハ島内ノ專賣局デ
酒ヲ造ッテ居リマス、ソレノ原料ニ致シ
ストカ、或ハ朝鮮邊リデ燒酎ノ原料ニ致シ
テ居リマス、サウ云フヤウニ使ッテ居ルノ
デアリマス、ソレデ必ズ工業用「アルコー
ル」ガ非常ニ餘計出ルヤウニナリマスレ
バ、ソレハ糖蜜デハ間ニ合ハナクナルノデ
アリマス、或ハ諸ナリ唐黍ナリ別ニ考ヘナ
クテハナラナイ、コンナ工合ニ思ッテ居リ
マス

○松本委員 先達テ荒井長官ノ御説明ノ中
ニハ、含水「アルコール」ヲ專賣ニナサル所
ノ必要性ヲ御主張ニナル中ニ、臺灣ノ製糖
會社デ將來無水「アルコール」ヲモ造ルコ
トニスル、ソレガ爲ニ含水「アルコール」
ヲ造ッテ居ル所ノ現在ノモノモ專賣ニスル
必需要ガアルヤウナ御説明ガアッタノデアリ
マス、只今ノ臺灣當局ノ御説明デハモウ造
ルダケデモ原料ガナイ、先刻ノ荒井長官ノ
佐竹君ニ對スル御説明ノ中ニモ、原料ガナ
ス、ソコデ先日ノ御話ト少シ矛盾ヲスルヤ
ウナ感ジガアルノデ、ソレヲ承タノデア
リマス

○荒井政府委員 ソレハ今後ニ於キマシテ
臺灣ニ於テ無水「アルコール」ヲ造ル増產
計畫ガアルノデアリマス、七年後ニハ六十
萬石位ノ增產ヲスル、ソレハ原料ハ諸ノ原
料モアリマスシ、砂糖黍ノ原料モアルノデ
アルノデアリマス、デアリマスカラ、是モ
カト申シマスト、餘ツテ居ルヤウナ狀態デ
アリマスガ、是ハ只今ノ狀態デモドチラ
相當ナ增產ノ計畫ヲ致シマスレバ、二萬石
位十三年度ト致シマシテ增產ヲ目論ムコト
ハ、サシテ困難デハナカラウ、コンナヤウ
ナ積リデ居リマス

○松本委員 臺灣當局ノ御話デハ、三萬石
トカ、一萬石トカ、二萬石トカ云フ話デ、
荒井長官ノ仰シヤル六七十萬石トハ、逆モ
大キナ達ガアルノデアリマシテ、頗ル吾々
ハ了解ニ苦シムノデアリマスガ……

○嶺田政府委員 只今申上ゲマシタノハ十
億斤ノ糖蜜デアリマスガ、是ハ先程モ荒井
長官モ御話ニナッタヤウニ、臺灣ト致シマ
シテハ工業用ノ「アルコール」ヲ主トシテ造
ラウ、斯ウ云フ計畫デ進ンデ居ルノデアリ
ト云フノハ、七年若クハ八年後ノ話デアリ
マシテ、ソレハ只今モ臺灣デ色々計畫シテ
トソレカラ砂糖黍、之ヲ主トシテ使ハフト
マシテ、ソレハ只今モ臺灣デ色々計畫シテ
居ルノデアリマスガ、大體砂糖烟ヲ一萬甲
歩程造リマシテ、ソレデ三十萬石程ノ無水
「アルコール」ガ出來ルト思ッテ居リマス、
ソレカラ外ニ甘薯ナドデ十五萬石、或ハ
「バガス」ナドハヤハリ只今研究中デアリ
マシタリ、或ハ澱粉ヲ造ッタリシテ居ルノ
デアリマス、ソレデ其中ノ七千萬斤位ヲ使
ヒマシテモ、約三萬石位ノ無水「アルコー
ル」ガ出來ルノデアリマス、ソレカラ唐黍
デアリマスガ、是ハ只今ノ狀態デモドチラ
カト申シマスト、餘ツテ居ルヤウナ狀態デ
アリマス、デアリマスカラ、是モ
只今研究ヲシテ居リマスガ、是モ相當後年
ニナリマセヌト、實現ハシナイト思ッテ居
リマス、今ノ話ノ六十萬石ト云フノハ、
モット後ノ話デアリマス、私ガ申上ゲタノ
ハ初年度、二年年度位ノ話デアリマスカラ、
左様御承知ヲ願ヒマス

○松本委員 甚ダ失禮デスガ、今ノ「アル
コール」ノ新ナル增產計畫ニ對シテ、其
「アルコール」ヲ造ル業者ハ誰デアリマス
カ

○嶺田政府委員 臺灣ト致シマシテハ、現
在製糖工場ノ新式工場ガ約十三程アルノデ
アリマス、ソレ等ノ工場ニハ大體皆附隨致
シマシテ、糖蜜カラ「アルコール」ヲ取り
マスル「アルコール」工場ヲ持ツテ居ルノ
デアリマス、ソレニ無水裝置ヲ順次ニ付ケ
ルヤウニシタイ、ソレデモ足リナクナリマ
シタ場合ハ、又製糖會社ガ別ニ工場ヲ造

テヤル、結局臺灣デハ製糖會社ガ無水酒精ヲ造ル、斯ウ云フ計畫ニナッテ居リマス

○松本委員 有難ウゴザイマシタ、甚ダ御手數デゴザイマスガ、其年次表ヲ初年度ハ何萬石、二年度ハ何萬石、六七十萬石ニ達スル其過程ヲ一一遍御示シヲ願ヒタイト思ヒマス

○嶺田政府委員 是ハ大體ノ目安ヲ立テ、居ルノデアリマスガ、此年次別ノ數字ハ、一寸手許ニハアリマセメ

○松本委員 ドウカ其點ハ御取調ノ上報告ヲ戴キタイノデス、臺灣財務局長ハ新シクオ出デニナッタノデスカラ、御分リニナラヌカ知ランガ、斯ウ云フコトニナッテ居リマシテ、荒井長官カラ御聽取ニナレバ分リマスガ、含水「アルコール」ト無水「アルコール」ヲ合セテ專賣ニスル必要性ガ、何處ニアルト云フコトヲ御尋申上ゲタ、其點ニ對シテ今マデ臺灣デ含水「アルコール」ヲ造ツタ所デ無水「アルコール」ヲ造ルノダ將來ハ六七十萬石増産ヲスルノダ、ソコデ其關係上含水酒精ヲ、專賣ニスル必要ガアル、斯ウ云フ御説明デアッテ、ソコデ若シ將來ノ計畫ガ分ラナクテ、八年モ十年モ先ニ造ルモノデアルトスルナラバ、長官ノ仰セニナルヤウニ、是ハ一緒ニ專賣ニスル必

要ガ生ズルトシテモ、其時生ズルコトデ、眼

前ノ問題トシテハサウ云フ必要ハ生ジナイ

ト云フ結論ニナルノデアリマスカラ、此點ハドウカ其材料デアルト云フコトヲ御含ミ

デゴザイマス、ソレカラ立ッタ序デアリマスカラ、一寸議事進行ニ付テ伺ッテ置キマスガ、本案ノ審議ト「アルコール」混用法

デゴザイマスカ其關係ハ、下ウナリマスカ、アノ法案方成立致サナクテモ、此專賣法

ノ必要ハ生ズルノデアリマセウカ、アノ法

案ガ成立シナケレバ、此專賣法ノ必要ハナ

クナルノデアリマセウカ、ソレヲ一ツ長官

カラ説明ヲ願ヒタウゴザイマス

○荒井政府委員 是ハ揮發油及ビ「アルコ

ール」混用法案ト密接ナ關係ガアルノデア

リマシテ、是ダケノ混用ノ制度ヲ確立スル

ト云フコトガ決リマシテ、コチラデ專賣ニ

シテ、準備ヲ進メルト云フコトニナルノデ

アリマス、ソコデアノ法案ハ先ノコトデア

リマスガ、主義トシテハヤハリア、云フ制

度ガ出來マシテ、ソシテ此法ニ依ッテ準備

ヲ進メルト云フコトニナルト思ヒマス、ソ

レカラ尙ホ臺灣ノ關係デアリマスルガ、私

ガ工業用ノ「アルコール」ト、燃料用ノ「ア

ルコール」ヲ專賣ニスルト云フ一つノ理由

トシテ、臺灣カラ移入スルト云フコトヲ申

上ゲタノデアリマス、サウシテ百六十萬石

デハ、御承知ノ通り七年間ニ一割混用スル

ト云フコトハムヅカシイノデアリマス、移

入ニ相當ノ數量ヲ俟ツト云フコトモ之ヲ申

モ打合セマシテ、殖產局ニ於テ相當ノ計畫ヲ

立ッテ居ルノデアリマス、併シ第一期計畫、

第二期計畫ト云フ風ニ御考ノコトモアルヤ

ウデス、是ハ内地ニ於ケル需要關係モ決メ

マシテ、混用率ハ何年度ニ幾ラ要ル、内地

ニ於テ何年度ニ於テ幾ラ要ル、隨テ臺灣ガ

幾ラト云フヤウニ、スッカリ生產數量ヲ決

メマセヌト確定致サナインデアリマス、隨

ヒマシテ全體ト致シマシテ、計畫ヲ決メル

上ニ於テ今日中々困難ナ事情モアルカト思

ヒマス、方針トシテ決メテ戴イタモノヲ、

又計畫ヲ具體的ニスル爲ニ、早速準備ヲ進

メテ居ルト云フコトニナルノデアリ

マス

ニ御願ヒシテ置キマス

○佐竹委員 先程荒井長官ノ御説明ニ依リマスト、臺灣デ造リマス「アルコール」ハ、

主トシテ工業用ノモノデアッテ、無水酒精

ト關係ノナイヤウナ御話ガアッタノデアリマス、所ガ只今臺灣ノ財務局長ノ御説明ニ

依リマスレバ、各製糖會社ノ「アルコール」

製造場ニ漸次脱水塔ヲクッ付ケテ、無水酒

精生產ニ進ンデ參ルト云フコトヲ承知ヲシ

タノデアリマス、ドウモ此間ノ御説明ガ矛

盾スルヤウデゴザイマスガ、果シテ臺灣カ

ラノ移入「アルコール」ハ工業用關係ノミ

ノモノデゴザイマセウカ、無水酒精ニ關係

ガナイコトデアリマセウカ、今一應承リタ

イト思ヒマス

○荒井政府委員 私ノ先程申上ゲマシタノ

ハ、只今十五六萬石臺灣カラ來ルノハ、工

業用ノ酒精デアルト申シテ居ルノデアリマ

ス、將來燃料用トシテ移入スル分ニ付テハ

增產計畫ヲ立ッテ、サウシテ之ヲ製造シテ

移入スルト云フコトニナルノデアリマス

ヒマスガ、只今ノ荒井長官ノ「アルコール」

混用法ト、本案ノ關係ノ御説明ハ、本案ノ

審議ヲ進メル上ニ於テ大切ナコト、存ジマ

スカラ、只今ノ御聲明ヲ御含ミノ上デ、本

「コスト」ノ關係ニ付テハ、計算ヲ出スト

コトハ、色々ノ關係カラ適當デナイ、ヤハ
リ民間ノ會社ニ於キマシテモ、適當ニ安ク
出來ルモノガアリマスレバ、ソレハ獎勵シ
テ行クト云フコトハ、昨日大臣カラモ御話
ガアツタ通りデアリマス、民間カラ買ヒマ
ス場合ニヘ、是ハ利益ヲ見テ、會社ノ計算
ガ立ツヤウニシテ買ハナケレバナラヌト思
ヒマス、隨テソレニ依ツテ政府ガ損失ヲ増
スト云フコトモ、是ハ當然起ツテ來ル間頗
デアルト思ヒマス

「ガソリン」ヨリモ「アルコール」ノ方ガ
高イノデ、之ヲ混用ノ爲ニ賣却致シマスコ
トニ依ッテ生ズル所ノ損害ノミナラズ、民
間會社ヨリ買上ゲルコトニ依ッテ、莫大ナ
ル損害ヲ見積ラナケレバナラヌト思フノデ
アリマス、サウ致シマスト、一體既存ノ民
間會社ヨリドレダケ生産サレテ居リ、且ツ
之ヲ買收スルコトニ依ッテ、ドレダケ毎年
損失ガ續イテ行クモノカ、其御計算ヲ承リ
タイト思ヒマス

造ルト云フ計畫ヲ致シ居テルノデアリマシテ、是ハ八萬石位ト云フコトモ申シテ居リマスガ、併シ確實ナ所ハ幾分カ割引シテ致シマシテ、最初ニ於テ向フノ希望スル四萬石位ノ程度ノ委託制度ハ致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、其生産費ニ付キマシテハ、是ハ其會社ニ於キマシテ、原料ハ諸カラバカリデモアリマセヌ、色々廢液等ヲ使フト云フコトモアリマスノデ、生産費ヲ今幾ラニシテ、幾ラデ買フカト云フコトヲ申上ゲルノモ不適當カト思ヒマスガ、相當ノヤハリ利益ヲ見タ歩合デ買ハナケレバナラナイト、斯ウ思ッテ居リマス、四萬石デアリマスカラ、今ノ所サウ大キナ損失ト云フコトニモ考ヘテ居ラナイノデアリマス

○佐竹委員 民間會社ガ將來更ニ起ルデアラウト考ヘマスガ、新シク生産ヲ始メタイト云フ民間會社、若クハ個人經營ヲ、ドノ程度マデ特許ナサイマス御精神デゴザイマセウ、既存ノ會社ノミニ止メマスカ、新シイ會社ガ起レバ、次第ニ之ヲ許シテ行ク御考デアリマスカ、此民間會社ヨリ買上ゲマスモノガ、利益ヲ保障シテヤラナクチヤナラヌト云フコトニナリマスレバ、多クノ民間會社ヲ特許スルコトニ依ッテ、次第ニ其損

失ト云フモノハ莫大ナ額ニナッテ參ルグラウト考ヘマス、此法律案ニ依レバ更ニ特許スルコトガ出來ルコトニナッテ居リマス、シテ政府當局ノ御説明ニ依リマシテモ、其生産ヲ増加セシムル爲ニ特許スル御方針デアルヤウニ承ルノデアリマス、凡ソノ限度ト云フモノガナケレバ、其損害ハ莫大ナモノニナリマシテ、到底國家トシテ堪ヘ得ラレナイコトニナリハシナイカト考ヘマスガ、其御方針ノ大綱ハドンナモノデザゴイマセウ

○荒井政府委員 民間會社ニドノ程度デ委託制度トスルカト云フコトデアリマスガ、今日造ッテ居リマスモノ、既得權ハ、是ハ尊重シナケレバナラヌコトハ明カデアルト思ヒマス、將來ノモノニ付キマシテハ、此方デ原料ノ増産計畫ヲ立テマシテ、其原料ノ増産ニ應ジテ、ヤハリ民間會社ノ分ニ付テモ、此方デ適當ニ考ヘテ行カナケレバナラヌト思ヒマス、マダ今日希望モナイノデアリマスカラ、ドノ位ナ程度ト云フコトヲ申上ゲマスコトハ出來ナイノデアリマスガ、今具體的ニ考ヘラレマスノハ、例ヘバ東北振興會社ノ如キモ、是非自分ノ方デ委託製造ヲシタイト云フコトヲ申シテ居リマス、是等ハ特殊ノ目的ヲ以テヤル會社デアリマス、

シ、適當ナモノデアラウカト思ッテ、今相談中デアリマス

○佐竹委員 ドレダケノ生産ガ出來ル御見込デゴザイマセウカ、東北振興會社其他只今サウ云フヤウナ工合ニ目論マレテ居リマス大要ノ所デ宜シウゴザイマス

○荒井政府委員 東北振興會社ノハ、是ハ原料關係モアリマスシ、馬鈴薯ト云フコト

・デアリマシテ、サウ澤山ヲ望ミ得ルコトハ困難カト思ヒマス、併シ是ハ本當ニ產地ノ方カラ開拓シテ行カナケレバナリマセヌノ

デ、餘程骨ガ折レルコト、思ヒマス、只今存

在シテ居ル會社トシテハ約四萬石位ノ希望

ガアリマス、恐クハ能力モソレニ適當ト思ッテ居リマス、原料關係モ既ニ大分手當ラシ

テ居ルノモアリマスカラ、有望ト思ヒマス、其外ノモノニ付テハマダ計畫シテ居ル

ノヲ聽キマセヌ、具體的ナモノハナイト御承知ヲ願ヒマス

○佐竹委員 其既存ノ民間會社カラノ買上

ゲマスモノ、及ビ委託ヲシテ生産セシムルコトニ依ッテ、政府ガ補償シナケレバナラヌ

損失等ニ付テハ、凡ソノ御計算ガ立タウ思ハレマスノデ、直グニ御答辯ガ困難デアリマスナラバ、適當ノ機會ニ書面デモ宜シウゴザイマスカラ、大體國家ガドレダケノ

補償ヲシテ行カナクチヤナラナイモノカ、御示ヲ願ヒタイト考ヘマス

○荒井政府委員 只今ノ御質問ハ特定ノ會社ニ關シマスルコトデアリマスルシ、抽象的ニ申上ゲルコトモ中々困難カト思ヒマスルガ、尙ホ委員長トモ御相談致シテ、書類ノ提出ト云フコトハ私共ノ方デ十分考ヘマシテ、適當ニ取計ヒタイト思ヒマス

○佐竹委員 商工省ノ方カラマダ參リマセヌデセウカ

○岩瀬委員長代理 モウ直キ見エル筈デスガ、モウ暫ク……

○佐竹委員 ソレデハ此際生産ニ關係致シマス技術ノ關係、勞働方面ノ關係ヲ承リタイト考ヘマス、承リマス所ニ依レバ、一工場デ四十人位御使用ノヤウニ拜承致シマス

ガ、其程度デゴザイマセウカ、又其勞務ニ服シマス人々ハ、熟練ナクシテ出來ルモノデアリマセウカ、又熟練ヲ要スルモノト、

講習ヲ致シテ居ルノデアリマス、其外今マデノ工場カラモ、幾分援助ヲ得ラレルコトト思ヒマス、唯私ガ考ヘマスニハ、出來ルダケ其地方ニ於キマシテ、地方ノ人ガ將來其仕事ニ從事スルコトガ出來レバ非常ニ旨ク計畫ガ進行シ得ルト考ヘテ居リマス、出來ルダケサウ云フ方針デ進ミタイト思テ居リマス

○荒井政府委員 マア四十人カラ四十五人ニナルカト思ヒマス、其職工ノ約半數位

人ニアルカト思ヒマス、其職工ノ約半數位ハ熟練職工ト申シテ宜シイモノガアルト思ヒマス、半數ハ不熟練職工デモ宜シイ、其

外ニ工場ニ於ケル運搬等色々雜役ニハ、地方ニ於キマシテ相當ノ人ガ要ルノデアリマス、一工場ニ付テソレダケノ職工ガ要ルト

云フコトニナルノデアリマス

○佐竹委員 地方ニ於テ使用致シマス雜役等ニ付テハ、凡ソドレダケ御使ヒニナリマス御見込デゴザイマセウカ

○荒井政府委員 只今申シマシタ雜役等ハ、政府ガ直接使フノデヤゴザイマセヌデ、

ハ、政府ガ直接使フノデヤゴザイマセヌデ、

マテ、是ハ相當其養成ニ付テ政府ハ御考慮ヲ爲サツテ居ルコト、考ヘマスガ、相當其準備ハアルデゴザイマセウカ

申スノデアリマス

○佐竹委員 熟練工ノ問題デゴザイマスガ、是ハ相當其養成ニ付テ政府ハ御考慮ヲ

ハアルデゴザイマセウカ

○荒井政府委員 目下相當ノ人ヲ集メテ、

其外ノモノニ付テハマダ計畫シテ居ルノヲ聽キマセヌ、具體的ナモノハナイト御承知ヲ願ヒマス

生産原料ガ相當豊富デアリマスノミナラズ、清水港等ニ於テハ猛烈ナ要望ヲ致シテ居リマス、他方請願委員會ニモ請願サレテ居リマスコトハ御承知ノコト、存ズル譯デアリマスガ、只今專賣局長官ヨリ御説明ニアラレマシタ通り、其地方々々デ出來ルダケ多クノ職工ヲ使ツテ戴キタイモノト、私共ハ熱望スル譯デアリマス、隨テ其講習、熟練工ノ養成等ニ付テモ、地方的ニ相當御考ス御見込デゴザイマセウカ

○佐竹委員 熟練工ノ問題ハ、私共ヨリ申上ゲル迄モナク、今日ノ生産ニ關スル極メテ重要ナル役割ヲ務メテ居ルモノデアリマスノデ、是ハ深ク研究ヲ要シ、且ツ配慮ヲ願ハナクチヤナラヌコト、考ヘマスガ、地方的ニ熟練工ノ養成、其地方ノ人ヲ多ク使フコトニ付テ、何等カ御配慮ヲ願シテ居ルデゴザイマセウカ、此點承リタイト思ヒマス

○荒井政府委員 從來專賣局ニ於キマスル地方ノ工場トシマシテハ、出來ルダケ地方ノ人ヲ使フト云フ方針デ參ツテ居ルノデアリマスガ、各地ニ工場ガ出來マスレバ、其安定ノ上カラ見マシテモ非常ニ都合ガ好イカト思ヒマス、場合ニ依リマシテハ、其地方ノ人ヲ或ル場所ニ集メマシテ、ソコデ講習

シテ、又歸リマシテカラ其土地デ働クト云

フコトニスルコトモ、必要カト思ッテ計畫ヲ立テ、居ル次第アリマス

○佐竹委員 七箇所ノ計畫ニ付テ、何ダカ

四國方面ニモ一箇所ハ御作リニナルト云フ
御計畫ダッタヤウニ承リマスガ、是ハ如何デ
ゴザイマセウカ、ザックバランニ承ルコト
ガ出來ナイデアリマセウカ

○荒井政府委員 十二年度ハ數モ少イノデ
アリマスシ、物價騰貴ノ爲ニ中々工場ノ建
設モ骨ガ折レルノデアリマス、是ハ原料關
係等モ考慮致サナケレバナラヌノデアリマ
シテ、四國等ニ付キマシテモ十分其計畫ガ
立チマシテカラ立テタイ、斯ウ思ッテ居ル次
第デアリマス

○佐竹委員 其點餘リ具體的ニ御聞キスル

コトハ困難カト考ヘマスルノデ、更ニ進ン
デ副產物ノ關係ヲ御尋致シタイト思ヒマ
ス、ドウ云フ風ニ副產物ガ出來テ、其用途
ハ、ドウ云フ風ノモノデ、ソレヲ政府トシ
テドウ云フ風ニ御處分爲サイマス御方針デ
ゴザイマセウカ、其處分方法等ニ付テモ
承ッテ置キタイト思ヒマス

○荒井政府委員 副產物ノ處分デアリマス
ガ、粕ガ澤山出來ルノデアリマスガ、是ハ

肥料ニモ一部使ヒマスシ、ソレカラ豚等ノ

飼料ニモ適當ニ使ヘルト云フコトデアリマ

ス、又將來此排液ヲ如何ニ使フカト云フコ

トガ、非常ニ研究ヲ要スル問題デアリマシ
テ、亞米利加等ニ於キマシテハ、之ヲ使ヒ

マシテ「メタン」瓦斯ヲ發生サシテ、自動的
ニ熱力ヲ供給シテ居ルト云フコトモアルヤ
ウデス、是ハ十分研究ニ值スルコト、思ヒ
マス、隨テ肥料、飼料等ノ關係デハ農村ト
ノ關係ガ又深クナルカト思ヒマス、ソレカ
ラモウ一つハ中途デ取レマスル「フレゼル」
油ト云フヤウナ副產物モアリマシテ、是ハ
非常ニ高價ニ賣レマス、又炭酸瓦斯等ノ副
產物モアリマスガ、是モ何カ利用方法ヲ考
ヘテ居リマス、副產物ノ利用等ニ付テハ相
當廣ク將來研究シナケレバナラヌト考ヘテ
居リマス

○佐竹委員 諸ナドト云フモノヲ作リマス
土地ハ、大體餘リ米ナド作レナイ畑ナドデ
アリマス、此山間地方ノ農業振興問題ハ、
極メテ重要ナ關係ニアリマシテ、此工場設
置ト副產物ノ處分方法トヲ考ヘマシテ、將
來ノ農業政策ヲ立テル上ニ、極メテ重要ナ
ル關係ガアルト考ヘマスノデ、只今マア承
リマシタ譯デアリマスガ、極メテ抽象ナル

飼料ニモ適當デアリマスト、約三升、○・三%
ルコトガ出來ナイダラウカト考ヘマス、詰
リ例ヘバ二萬石ノ「アルコール」ヲ生產致シ
マス會社ニ於キマシテハ、粕ガドレダケ出
來テ、之ヲ豚ノ飼料トスルナラバ、豚ハ何千
頭、何萬頭ヲ飼育スルニ十分デアル、又排
液使用ニ依ル所ノ「メタン」瓦斯ガ、凡ソド
レダケノモノガ發生サレテ、之ニ依ッテ事業
ヲ起セバ、ドウ云フ風ノモノガ出來ルカ、
ドレダケノ規模ノ事業ガ起ルカ、更ニ「フ
レゼル」油ニ致シマシテモ、炭酸瓦斯ニ致
シマシテモ同ジデアリマス、更ニ農山漁村
ノ工業化ト云フモノガ、極メテ重大ナル關
係ニナツテ居リマスノデ、農村政策ヲ研究シ
テ居リマスモノ、又本案ノ提案サレテ居リ
マス其根本ノ理由ガ、農村政策ニモ關係ア
ルト云フコトデアルト致シマスレバ、是等
ノ關係ハ政府當局ト致シマシテモ、相當深
ク御考ヘニナツテ居ラレルコトデアラウト
考ヘマスノデ、ソレ等ノ將來ノ指針トモナ
ルベキ一要綱ダケデ宜シウゴザイマスカ
ラ、今少シク具體的ニ承リタイト考ヘマス
マスカラ、説明員カラ申上ゲマス

○荒井政府委員 一寸技術上ノコトニナリ
豚ヲ飼フト云フコトモ一つノ方法デスガ、
申々豚ガ食ハナイデス、少シ酸クナツテ來マ
スト、豚ガ下痢シマストカ、流產スルト云
風デ、現在デハ殆ド燒酎會社ノ粕ナドハ、豚
ナドニ應用サレルコトハ非常ニ少イ、中ニ

シク突進シダ其方面ニ於ケル所ノ内容ヲ承

ルコトガ出來ナイダラウカト考ヘマス、詰

リ例ヘバ二萬石ノ「アルコール」ヲ生產致シ
マス會社ニ於キマシテハ、粕ガドレダケ出

來テ、之ヲ豚ノ飼料トスルナラバ、豚ハ何千
頭、何萬頭ヲ飼育スルニ十分デアル、又排
液使用ニ依ル所ノ「メタン」瓦斯ガ、凡ソド
レダケノモノガ發生サレテ、之ニ依ッテ事業
ヲ起セバ、ドウ云フ風ノモノガ出來ルカ、
ドレダケノ規模ノ事業ガ起ルカ、更ニ「フ
レゼル」油ニ致シマシテモ、炭酸瓦斯ニ致
シマシテモ同ジデアリマス、更ニ農山漁村
ノ工業化ト云フモノガ、極メテ重大ナル關
係ニナツテ居リマスノデ、農村政策ヲ研究シ
テ居リマスモノ、又本案ノ提案サレテ居リ
マス其根本ノ理由ガ、農村政策ニモ關係ア
ルト云フコトデアルト致シマスレバ、是等
ノ關係ハ政府當局ト致シマシテモ、相當深
ク御考ヘニナツテ居ラレルコトデアラウト
考ヘマスノデ、ソレ等ノ將來ノ指針トモナ
ルベキ一要綱ダケデ宜シウゴザイマスカ
ラ、今少シク具體的ニ承リタイト考ヘマス
マスカラ、説明員カラ申上ゲマス

○黑野專賣局技師 副產物ノ中、先づ「フー
ゼル」油ニ付テ申上ゲマス、一石ノ無水「ア

ルコール」ヲ造リマスト、約三升、○・三%

ノ「フレゼル」油ガ實收サレマス、含ンデ居

ルノハモット含ンデ居リマスケレドモ、ソレ
ダケシカ取レマセヌ、無水「アルコール」百
六十萬石ノ計畫トシテ「フレゼル」油ガ何ボ

シテ戴ケバ分ルノデスガ、其數量ノ「フー
ゼル」ガ、ドウ云フ所ヘ使ハレルカト言ヒ
マスト、是ハ餘程初メハ生產過剩ニナツテ困
ルノデヤナイカ、何カ新シイ用途ヲ考ヘナ
ケレバナラヌノデヤナイカト思ウテ、大變
シマシテモ同ジデアリマス、更ニ農山漁村
ノ工業化ト云フモノガ、極メテ重大ナル關
係ニナツテ居リマスノデ、農村政策ヲ研究シ
テ居リマスモノ、又本案ノ提案サレテ居リ
マス其根本ノ理由ガ、農村政策ニモ關係ア
ルト云フコトデアルト致シマスレバ、是等
ノ關係ハ政府當局ト致シマシテモ、相當深
ク御考ヘニナツテ居ラレルコトデアラウト
考ヘマスノデ、ソレ等ノ將來ノ指針トモナ
ルベキ一要綱ダケデ宜シウゴザイマスカ
ラ、今少シク具體的ニ承リタイト考ヘマス
マスカラ、説明員カラ申上ゲマス

○荒井政府委員 一寸技術上ノコトニナリ
豚ヲ飼フト云フコトモ一つノ方法デスガ、
申々豚ガ食ハナイデス、少シ酸クナツテ來マ
スト、豚ガ下痢シマストカ、流產スルト云
風デ、現在デハ殆ド燒酎會社ノ粕ナドハ、豚
ナドニ應用サレルコトハ非常ニ少イ、中ニ

ハ應用シテ居ル所モアリマスガ、全部ノ粕ヲ以テ豚ヲ飼フト云フヤウナコトハ、果シテ出来ルカドウカ疑ツテ居リマス、少シスルト腐ラ酸クナルトイカヌサウデゴザイマス、ソレヲ又重曹カ何カデ中和スレバ宜イノデスガ、中和スル金ノ方高ク付ク、サウ云フヤウナ譯デ溜メテ置キマシテ、肥料ニ使ツテ居ルノガ多イノデゴザイマス、ソレカラ乾燥シテ肥料ニスルト、又乾燥スル場所及人夫賃ガ掛ルノデアリマスノデ、是モ餘り引合ハヌラシウゴザイマシテ、唯一箇處引合ツテ居ルト云フ所モアリマスガ、三千何百坪ノ地所ヲ使ツテ、一箇年ノ收入千二三百圓ダト云フコトデアリマスカラ、地代ノコトナドヲ考ヘタラ引合ハナイノデヤナイカト私ハ思ヒマス、ソレカラ手ヲ掛けズニ工場カラ出マス廢液ヲ沈澱シタドロ／＼ノ儘ノモノヲ、只デ地方ノ農民ニ肥料ニ吳レテシマフ、運賃モ何モ手ヲ掛けナイト云フヤウナ方法デ、持ツテ行ツタ人ガ、肥料ニシヨウド、豚ニ食ハセヨウト構ハナイト云フヤウナ考デ居ルノデアリマス、ソレモ一ツノ方法デスガ、尙ホ進ンデ私共ノ計畫シテ居ルコトハ、甘諸ニ付テ考ヘマシテモ、約七、八「パーセント」ノ纖維ガアリマス、其纖維ガ粕ノ中ニ出テ來ルノデアリマスガ、

更ニ此粕ヲ、ドロ／＼ノモノヲ、其工場デ酸デ以テ分解シマス、酸分解ヲ行ヒマシテ酸糖化液ヲ作ッテ、ソレヲ「アルコール」醸酵ラサシテ行ツタナラバ、——今ハ掃溜ノ塵ダトカ、木材ノヤウナモノ迄モ、「アルコール」原料ニ使ハウト云フ時、アリマスカラ、此「アルコール」ノ粕ノ中ニアリマスル八%位ノ纖維ヲ酸糖化シテ、「アルコール」ニシテ行クト云フコトモ、亦良イ利用方法デヤナイカト考ヘマス、サウシマスト今度出來ル粕ト申シマスノハ、纖維素ガ無クナリマスカラ、酵母トカ云フヤウナ、汚ナイ泥類コトニサウ骨ガ折レヌノデヤナイカト考ヘナッテシマヒマスカラ、之ヲ處分スルト云フガ多イノデアリマスガ、極メテ僅カナ粕ニ考ヘテ居リマス、工場トシテハサウ云フ準備モコトニサウ骨ガ折レヌノデヤナイカト考ヘト、酵母ダケガ綺麗ニ取レル、初メ濾シテ置カナイデ、後デ酵母ヲ取ラウト思ツテモ、塵芥ト一緒ニナツテ居リマスカラ取ルコトガ出來ナイ、ソレガ缺點デアリマス、一緒ニアル酵母ハアノ薬品ノヤウナ黃色イ色ハシテ居ラナイノデ、真黒イ固ッタモノデゴザリ出來ナイノデヤナイカト思ツテ居リマスガ、其酵母ト云フモノハ何カサウ云フ場合ニ技術的ナ方法ガアルノデスカ

○篠原委員 今酵母ノ御話ガアリリマシタガ、其酵母ト云フコトガ見當ガ付キマセヌ、能ク律デ決メタモノニ合格シマセヌ、隨テ商品ニナラヌト思ヒマス、ソレヲヤルニハドウシテモ前ニ濾過ヲシナケレバナラヌ、一日千石ノ醪ヲ濾過シテ「エンチングル」ト云フルト酵母ヲ使フト云フコトハ非常ニ

マシテ、ソレヲ醫藥用ニ使ヒマス、「ワカモ」トトカ「エビオス」トカ云ツテ賣ラウト云フノス、ア、云フモノ、原料ニシテハドウカトトカ、木材ノヤウナモノ迄モ、「アルコール」製造機械ガアルノデスガ、只今ノ所ハ其思ヒマス、大變宜イノデアリマシテ、外國デモ蒸餾機ノ酵母回収法ト云フ、「アルコール」製造機械ガアルノデスガ、餘程設備費ガ掛ルノデアリマス、ナゼカト申シマスト、仕込み醪ヲ全部初メ透明ニ濾シテ置カケレバナラヌ、「ビール」見タイニ綺麗ニ濾シテ置カナケレバナラヌ、初メカラ粕ヲ漉シテ置カナケレバナラヌ、是デ「アルコール」發酵サシテ、今度出來タ沈澱ダケヲ取ルナッテシマヒマスカラ、之ヲ處分スルト云フコトニサウ骨ガ折レヌノデヤナイカト考ヘトガ、私ハ問題ダト思ヒマス、アレヲ乾燥スルノニ手數ガ相當掛リマスカラ、沈澱ヲ取ツテシマハナケレバナラヌカラ、濾過シテ、ドレ位ノ値段デ買ツテ吳レルカト云フコトガ、私ハ問題ダト思ヒマス、アレヲ乾燥スルノニ手數ガ相當掛リマスカラ、沈澱ヲ取ツテシマハナケレバナラヌカラ、濾過シテ「プレス」シテ、壓搾シテ、サウシテ乾燥スルト云フ金目ト、ソレダケデ賣レルカドウカト云フコトガ見當ガ付キマセヌ、能クウカト云フコトガ見當ガ付キマセヌ、能ク

○篠原委員 競馬ノ馬デスネ、ゾレカラ私ノ試驗シタノハ競馬ノ馬トカ、犬ノ子供ヲ育テルトカ何トカ云フモノニ使フ、サウスルト酵母ヲ使フト云フコトハ非常ニガ足ラナイト言ツテ居ル時デアリマスカラ、斯ウ云フコトハ第二次ニ又譲ラウト云フノデ見合シテ居ル次第デアリマス
○篠原委員 獣ガ食フヤウニスルニハ、醫藥用ニスルヤウニ完全デナクテモ——農業用ニ使フノニハ所謂不透明ナ形ノ物デモ宜クハナイカ、サウシタ利用ガ出來ヤシマセヌカ
○黑野專賣局技師 乾燥酵母ハ汚ナクテモ、ソレハ豚ニデモ使ヘルカラ宜イデヤナイカト云フ御話ガアリマスガ、斯ウ云フ飼料的ノ酵母デアリマスレバ、ソレハサウ綺麗デナクテ宜イカラ取レマス、唯飼料トシテ、ドレ位ノ値段デ買ツテ吳レルカト云フコトガ、私ハ問題ダト思ヒマス、アレヲ乾燥スルノニ手數ガ相當掛リマスカラ、沈澱ヲ取ツテシマハナケレバナラヌカラ、濾過シテ「プレス」シテ、壓搾シテ、サウシテ乾燥スルト云フ金目ト、ソレダケデ賣レルカドウカト云フコトガ見當ガ付キマセヌ、能クウカト云フコトガ見當ガ付キマセヌ、能ク

モ、實際ノ問題ヲ中心ト致シマスナラバ、只今御説明ノ如ク九十四五度以下ノモノハ問題ニナラヌノデアリマス、ト致シマスナラバ此程度以上ノモノヲ問題ト致シマシテ、茲ニ論議スルコトハ、是ハ勿論問題ノ中心ニ觸レル譯デアリマスガ、ドウモ九十四度以上ト云フノハ實際私共ト致シマシテモ、之ヲ規定スルノ必要ト云フモノガ寧ロナイデハナイカト思フ、更ニ進ンデ本當ノ問題ノ中心ハ、何ト申シマシテモ無水「アルコール」デアリマス、大藏大臣ハ過日コチラニ御出席ナサイマシテ、御説明ナサイマシタ所ニ依リマシテモ、國防經濟ノ見地ニ立ッテ居ルノデ、營利本位ノモノデヤナイカラト言ッタ風ノ御説明ヲナサイマシテ、問題ノ中心ガ先程御尋ヲ致シマシタ際ニモ出テ居リマスヤウニ、國防經濟ノ見地ニ立ッテ居ルコトガ、其重點デアルト致シマスナラバ、無水「アルコール」ダケデ十分デナイカ、之ヲドウモ租稅徵收其他ノ關係ニ付テ御説明ナサイマシタケレドモ、租稅ノ徵收關係等ハ、其關係ダケデ之ヲ專賣ニシナクテハナラヌト云フコトハ、説明ト致シマシテハ殆ド取ルニ足ラヌコトデハナイカト思ヒマス、隨ヒマシテ無水「アルコール」ダケデ私ハ十分デヤナ

イカト思ヒマス、尙ほ此點突進ンデ今一應
御説明ヲ煩ハシタイト思ヒマス

又商工業者ノ希望トシテモ、價格ノ安定ヲ
ニ於テ之ニ課稅スルノガ當然デアリマス、又臺灣カラ參リマスル場合ニ、内地
ガ、從來取締ノ關係カラ、稅ノ方デハ此處
ニ無稅ノモノヲ持ッテ來ラレマシテハ、非常
ニ取締ガ困ルノデアリマシテ、内地デ稅金
ヲ徵收スル上ニ於キマシテ、ヤハリ專賣ト
シテ一括シテ取扱フト云フコトニ致サナケ
レバナラナイノデアリマス、又戻稅免稅ヲ
受ケマスノニモ、從來ハ一々臺灣マデ行ッテ
戻稅免稅ヲ受ケル、文書ノ往復ニモ時日ヲ要
シマス、又ソレガ爲ニ違反事件ナドモ起ッテ
困ツタ例ガアリマス、内地ニ於キマシテ此戻
稅ノ手續ガ出來マスカラ、是ハヤハリ使
用者ニ取リマシテ非常ニ便利デアリマス、
斯ウ云フ關係カラ致シマシテ、是非是ハ專
賣ノ中ニ入レタイト云フコトヲ考ヘテ居ル
ノデアリマス、又專賣ニ致シマシテ政府ノ
品物トシテ變性シタモノヲ多量ニコチラニ
持ツテ來ル積リデアリマス、今日臺灣カラ參
リマスモノ、一部ハ變性デ參リマスガ、燃料
レモ非常ニ變則ナ扱デアリマシテ、燃料用
酒精ト云フモノガ實際商工業者ノ非常ナ
ル便宜ニ使ハレテ居ルノデアリマス、變性

○佐竹委員

トニナリマスレバ、中小工業者ハ非常ニ便利ニナルノデアリマス、詰リ初カラ免稅ノ狀態デ參リマスカラ、延納トカ云フ問題ハ起リマセヌ、隨テ手數モ省ケマスルシ、稅金關係モ樂ニナルノデアリマシテ、是ハ中小工業ヲ保護スルト申ストナンデスガ、中小工業者ノ爲ニ非常ニ役ニ立ツト思ヒマス、是等各種ノ關係ヲ考ヘマシテ、多少販賣業者ノ方ニハ、此價格ノ變動ニ依ル利益ト云フモノガナクナリマスノデ、氣ノ毒ナ點モアリマスガ、併シ又一方カラ考ヘレバ一定ノ利益ヲ得ラル、コトニナリマスノデ、是等ノ既得權ヲ十分ニ尊重スルト云フコトニ致シマスレバ、ソコデ各方面ニ支障ナク、又或ル方面ニハ極メテ便宜ニ此法律ガ適用サレルノダヤナイカ、斯ウ云フコトヲ考ヘマシテ、是非是等ノ中ニ入レタイト云フ希望ヲ持ッテ居ル次第アリマス

○佐竹委員　臺灣ノ「アルコール」ヲ移入スルコトニ付テノ價格安定ノ問題ガ一ツノ理由トシテ本日加ヘラレタノデアリマスガ、是ハ私ハ以テノ外デハナイカト思ヒマス、却ツテ此原料ノ供給ヲ受ケテ居リマス化學工場等ニ於テハ、吾々ノ調査致シマシタ範

持テ來テ、工業家ニ賣却致シマス際ニ於テ
ハ、商慣習トシテ大概三十日乃至九十日位
ノ掛賣ト云フコトガ原則ニナツテ居リマス、
バ、是カラ工業家ハ即金ヲ以テ取引ヲセン
ケレバナラヌ非常ニ苦痛ニブツカリマシテ、
價格安定ノ爲ニ臺灣ノ製造業者ハ或ハ宜イ
カモ分リマセヌガ、是ガ爲ニ延ベ取引ヲ廢
止セラル、コトニ依テ蒙ル内地ノ工業家
ノ受クル打擊ト云フモノハ、是ハ極メテ重
大デアリマス、斯ウ云フコトノ爲ニ、專賣
ヲヤルカヤラヌカナドト云フコトヲ決メル
コトニナリマスト、是ハ總テノ事業ニ付テ
ソニナニナラナクチヤナラヌノデアリマ
ス、決シテ此價格安定ノ問題トカ、或ハ延
ベ取引ノ問題トカ云フヤウナコトガ原因ニ
ナツテ、或ハ專賣ニスルダノ、或ハ專賣ニシ
ナイダノ、斯ウ云フコトノ理由ノ一ツニ加
ヘルナドト云フコトハ、是ハ以テノ外ダト
私ハ思フノデアリマス、又租稅ノ徵收ノ手
續、之ニ對スル違反監督等ノ問題モ、是亦
全ク枝葉末節ノ問題デゴザイマシテ、根幹
ヲ爲シマス所ノ專賣ノ關係ハ、專賣ヲ爲サ
ナクチヤナラヌ、無水「アルコール」ノ專賣
ヲ爲サナクチヤナラヌ必要ト云フモノガ、
此專賣ヲ爲スカ爲サナイカト云フコトヲ決

枝葉末節ノ問題ニ依ッテ決セラルベキ筋合
ノモノヂヤナイト私ハ思フノデアリマス、
此法案提出ノ最初ヨリノ御説明、軍當局ノ
御説明竝ニ資料等ヲ戴キマシタ所ニ依リマ
シテモ、問題ノ中心ハ無水「アルコール」ニ
アルノデアリマス、唯茲ニ聞クベキハ安定
剤ガ出來テ居ルノデ、又將來是ガ豊富ニ出
來ル見込ガアルノデ、之ヲ混入スルコトニ
依ッテ、無水「アルコール」ト同様ノ效果ヲ
發揮スルコトガ出來ル見込ガ立ツカラ、
今カラスウ云フ伸縮自在ナ法律ヲ作ッ
テ置クコトガ便宜ナルト云フ風ニ御
考デアルヤウデアリマスガ、ソレハ一
面便宜カモ分リマセヌ、其便宜ノ半面ニ色
色ノ輻輳致シマス重大ナル利害關係ヲ持ッ
テ居リマス民間事業ト云フモノモアル譯デ
アリマシテ、之ヲ考慮ノ中ニ入レナイト云
フ譯ニハ參リマセヌ、此民間業者ノ關係等
モ、色々輻輳致シテ居リマスニモ拘りマセ
ズ、特ニ此無水「アルコール」ガ國防經濟ノ
見地ニ立ッテ、速ニ低廉豊富ニ、ソレヲ供給
サレタ所ノ法律案デアルト致シマスルナラ
バ、現在ノ狀態ニ於テハ無水「アルコール」

以外ニ問題ニナルモノハ、私ナイト思フ、
隨ヒマシテ現在ノ状態ニ於テハ、無水「アルコール」ダケヲ茲ニ規定シテ置キマシテ、
將來安定剤ヲ混入シテ、サウシテ無水「アルコール」ト同様ノ效果ヲ發揮スルコトノ
出來ル、現實ノ状態ガ出來マシタ時ニハ、「アルコール」專賣法中改正法律案ヲ御出シ
ニナレバ、私共モ進ンデ其時ニハ御賛成スルニ吝カナラヌ者デアリマス、現實ノ問題
ヲ此處へ取上ゲナイデ、將來ノ問題ヲ今頃
カラ茲ニ規定シテ置ク所ノ必要ハ毫末モナ
イト思ハレマスガ、果シテ政府トセラレマ
シテハ、斯ウシタ將來ヘノ望ヲ懸ケテ、斯
ウ云フ法律案ヲ御作リニナルノカ、此問題
ハ啻ニ此專賣法案ノ問題ノミヂヤゴザイマ
セヌ、若シ政府當局トシテ、サウ云フ御精神
ダト致シマスルナラバ、有ユル法律ニ付テ、
今ハ必要デヤナイケレドモ、將來斯ウ云フ
場合ガアルカモ分ラヌト云フコトヲ豫想シ
テ、ズット前ニ法律ヲ作ル、ソレガ爲ニ色々
輻輳致シテ居リマス利害關係等ヲモ、犠牲
ニシテモヤラナケレバナラヌト云フ氣持
ガ自然湧イテ出テ參リマス、是ハ啻ニ此法
律案ノミヂヤゴザイマセヌ、有ユル場合ニ
適用サレマスノミナラズ、政府ノ方針ガサ
ウダト致シマスルナラバ、其方針ト云フモ

現レテ來ナクチヤナラヌト考ヘマス、政府ニ於カレマシテハ、果シテ此安定劑混入ニ依ル含水「アルコール」ヲ、無水「アルコール」ト殆ド同様ノ效果ヲ發揮セシムルヤウニシヨウ——セシムルト云フコトガ將來ノ問題トシテ見込ガアルカドウカ、先ヅ九十度以上ニ——今ハ必要デハナクトセ、先ヅ豫メ持ヘテ置クコトガ、便宜デアルト云フコトガ飽迄此第二條デアリマスルカ、九十度以上ノ「アルコール」ニ付テ、之ヲ專賣ニスルコトノ理由トナサイマシタ理由デアルカドウカ、此點尙ホ重ネテ念ヲ押シテ置キマス

是ハ政府トシテ今マニ中間ニ立テ居リマス
スル取扱者ヲ相手ト致シマシテ、ソレニ臺
灣カラ一括シテ買ヒマシタモノヲ賣リマス
ト、其元賣捌人ガ今マニ通リ工業家ニ掛賣
デ賣ルト云フコトニ致スノデアリマス、ソ
レハ元賣捌人ニ對シマシテ、ヤハリ三箇月
ノ延納ト云フコトデ參ルノデアリマシテ、
元賣捌人ガ何故政府カラ三箇月ノ延納ヲ受
ケルカト申セバ、工業家ニ對シテ三箇月位
ノ延期ヲスルカラ、政府ニモ延納ヲスルト
云フコトニナルノデアリマス、其點ハ變リ
ナイト思フノデアリマス、ソレカラ是ハ色
色ノ利害關係ヲ考ヘルト云フコトノ中ニ、
「アルコール」ノ專賣ト云フコトハ、ドウシ
テモ取締關係ト云フコトガ附隨スルト云フ
コトハ已ムヲ得ナイコト、思ヒマス、是ハ
手續ノコトデアルカラ簡單デアルト云フコ
トニ御考ニナリマスナラバ、私ハサウデナ
イト思フノデアリマス、隨分ヤリ方ニ依ッ
テハ煩瑣ナ手續ニナリマシテ、民間ノ製造
者ニモ、非常ナ迷惑ヲ掛ケルヤウナコトニ
ナルカト思ヒマス、唯無水ト言ヒマスガ、
度々説明致シマス通り、九十四五度ノ「アル
コール」ノ製造機械ガアリマシテ、ソレニ
脱水塔ガ付クノデアリマスカラ、製造過程
ガ一つ加ハルダケデアリマシテ、民間デ之

ヲ造ラレマス場合ニハ、ヤハリ工業用ノ「アルコール」、含水「アルコール」モ造リ、或ハ無水「アルコール」モ造ルト云フコトニ致シタ方ガ製造者ニ非常ニ便利デアリマス、民間製造ヲ獎メル場合ニハ、ヤハリ是ハ一ツ所デ扱ヒ、一ツ所ノ取締ニスルト云フコトニ致サナケレバナラヌト思ヒマス、九十九度以上ニナレバ專賣ニナル、ソレ迄ノ工程デズット出來テ居マスガ、ソレハ稅務ノ扱ト云フコトニナリマスルト、是ガ色々ノ複雜ナ關係ガ起ツテ來マス、兩者ノ取締ヲ受ケナケレバナラヌ、九十四五度ノモノヲ取リタイト云ツタ時ニ、是ハ專賣局デ扱ヘナイト云フコトモ起ツテ來マスノデ、民間製造者ノ利益ヲ考ヘマシテ、是ガ一貫作業デアルト云フコトヲ見マスレバ、ドウシテモ一ツ取扱ニスルト云フコトガ必要デアルト思フノデアリマス、又民間事業ヲ獎勵シテ行クト云フコトニ致シマスルト、此民間デヤハリ無水「アルコール」ヲ一定數量造ツテ吳レナケレバナラナイノデアリマスガ、工業用ノ「アルコール」ガ少シ高イト云フ時ニハ、是ハ自由品デアツチ、ソレヲドンヽ＼造ツテ賣ラレシマフト云フコトモ起リ得ルコト、思ヒマス、ソコデ工業用、燃料用トモ是ハヤハリ密接ナ關係ヲ持タシテ、同ジ所ニ集メテ

工業用ニ幾ラ造ヅテ貰ヒ、燃料用ニ幾ラ造ヅ
思フノデアリマス、是ハ前ニ臺灣關係ニ於
テ說明シタノデアリマスガ、内地關係ニ於
キマシテモ、民間製造ヲ獎メ行クト云フ
コトニ致シマニ付テハ、ドウシテモ是方
一ツ所デ扱ッテ行クト云フコトガ必要ト思
フノデアリマス、又此販賣關係ニ付キマシ
テモ、工業用ノ「アルコール」無水ヲ取扱
フ、工業用ノ無水ト云フモノハ是ハ專賣品
デスガ、是ハ普通品デ價格ヲ決メマス時ニ
モ、色々困ツタ問題ガ起ルト思ヒマス、賣捌
人ニ於キマシテモ中々困難ガ起ルノデアリ
マス、色々御疑惑モアリマスノデ、出來ルダ
ケ詳細ニソレヲ考ヘテ見タノデアリマス
ガ、色々ノ點ニ於キマシテ同一ニシタ方ガ
宜シイト云フコトガ考ヘラレルノデア
リマス、工業用ノ「アルコール」デモ、
制度上違ヒマスカラ、無水ヲ使ツタ場合ニ
ハ交付金ヲ貰フ專賣局ノ扱ヒト、ソレカラ
九十四五度ノモノヲ使ツタ時ニハ今度ハ稅
務ノ方ニ行カナケレバナラヌト云フコト
デ、使用者トシテモ是ハ扱ハ統一シテ貰ヒ
タイト云フコトノ希望ガ、之ヲ分ケレバ必
ズ出ルト思フノデアリマス、ソレカラ價格
ニ付キマシテモ、無水ハ專賣品ト云フコト

ルト云フコトモ分^ヲテ居ルノデアリマシテ、大分之ヲ希望シテ居ル者モ殖エテ來ルノデアリマス、販賣者トノ關係ニ付キマシテハ、出來ルダケ既得權ヲ尊重スルト云フコトニ致シマスレバ、サウ錚綜セル利害關係ヲ起サヌデ、圓滿ニ總テノ問題ガ片付クノデハナイカ、斯ウ考ヘテ居ル次第アリマ

府ガハツキリト主張スルコトガ出來ルト致シマスナラバ、是ハ少クトモ試験モ經テ置カナケレバナラヌト思ヒマス、何ノ御試験モナク、イヤソレハヤツテ居リマセヌ、ガ併シ私共ガ考ヘレバ斯ウダラウト云ツタヤウナ推測デ以テ、ヤア是ハ單ナル將來ノ問題デハゴザイマセヌト云フガ如キハ、是ハ大變無責任ナ御説明ダト考ヘマス、私ハ少ク

マス、私ノ申シマス掛賣ノ問題ハ、例ヘバ
三十日ナリ、九十日ナリノ猶豫期間ヲ置イ
テ取引サレテ居ル時ニ、其時ニ、例ヘバ手
形ノ期限ガ來テ、之ヲ渡サンケレバナラヌ
時ニ、ドウモ工合ガ惡イト云フ時ニハ、相
當又御相談モ致シヤウモアルノデアリマス
ス、然ルニ是ガ專賣トナリ、元賣捌ヨリ賣却
スルト云フコトニナレバ、延納期間ガ少々

スルコトガ便利ノ場合ガアルト仰シヤイ
マシタガ、其生産工程ニ於テ相違ガ少
ク、且ツ必ズ之ニ脱水塔ト云フモノガ付
加サレナケレバナラヌ、且ツ脱水塔ニハス
封印ヲ致シマシテ、嚴重ナル監視ヲスル
モノト致シマスナラバ、同ジ會社デ、例
ヘバ九十五度ノモノヲ造リマス、所ガ
專賣局ノ方ニ於テ貰上ゲテ貰フ所ノカ

○佐竹委員 安定剤ヲ含水「アルコール」ニ混入スルノ問題ハ、啻ニ將來ノ問題ト云フダ
ケデハナク、少クトモ現在十分ナ見込ミガ
立ツテ居ル、斯ウ云フ風ナ御説明デアッタノ
デアリマス、所ガ過日私カラ此問題ニ付テ
御尋致シマシタ時ニ、軍當局ニ於カレマシ
テハ、ソレハ試験シテ居リマセヌト仰セラ
レタ、確ニ其時ニ御尋致シマシタノハ、低
温零下三十度ニ達スル時ニ、其「アルコー
ル」ノ水分ガ分離ヲシテ、均一溶液トシテ
ハ存在シ得ナイト云フガ、果シテドウカト
云フコトヲ私ガ御尋致シマシタ時ニ、軍當
局ト致シマシテハ、ソレハ試験致シテ居リ
マセヌ、九十九度以上ダケデゴザイマス
ト、斯ウ云フ御答デアリマス、即チ若シ安
定剤ヲ含水「アルコール」ニ混入スルコトニ
依ツテ、果シテ無水アルコールト同一ノ效
果ヲ發揮スルコトガ、現實ノ問題トシテ政

トモ、他ノ委員ガ申シテ居リマシタ如ク、
ニ試験ヲナサッテ、現實ニ茲ニ案ヲ御立テニ
ナツテ、サウシテ此專賣法案ガ出テ居ルモノ
ノト考ヘマス、一向試験モナサイマセヌ其
問題ヲ、安定劑ヲ含水「アルコール」ニ混入
スレバ、ソレハ將來無水「アルコール」ト殆
ド同様ニモ使用出來ルンダト思フカラナド
ト云々タ推測ヲ以チマシテ、現實ノ問題タ
ル所ノ政治ヲ云爲シテ行カウト云フノハ、
是ハ大變無責任ナルヤリ方デハナイカト思
フノデアリマス、更ニ掛賣ノ問題デアリマ
スガ、ソレハ延納ガ出來ル、斯様ニ申シテ
居ラレマスルケレドモ、大體官業ノ問題ハ
中々其取立ガ嚴シイノデアリマス、試ミニ
煙草ニ致シマシテモ、鹽ニ致シマシテモ、
政府事業デアルコトダケデ、モウ其元賣捌
等ノ取立ハ、是ハ全ク嚴重ナモノデゴザイ

ト云フモノニ付テハ、極メテ嚴重ニナルト
云フコトハ、是ハ申上ゲル迄モナイノデア
リマス、成程延納ノ期間ガ付セラレテ居ル
カラ、是ハ緩和セラレルト云フコトハ、二
應ハ言ヒ得ラレマセウケレドモ、是ハ實際
ノ取引ヲ御存ジナイ所ノ、詰リ實情ニ觸レ
テ居ナイ所ノ御説明デハナイカト、斯様
ニ考ヘザルヲ得ナイノデアリマス、更ニ監
督ノ問題ニ致シマシテモ、是ハヤハリ酒ニ
シテモ、燒酎ニ致シマシテモ、其方面ノ、
專賣デナイ所ノ酒精分ノ含マレテ居リマス
燒酎、或ハ普通ノ清酒等ニ付テハ、相當取
締嚴重ヲ極メテ居リマス、徵稅上ニ付テモ
デアリマス、獨リ此「アルコール」ノ問題ノ
ミヂヤゴザイマセヌ、又無水「アルコール」
ト含水「アルコール」トヲ、同ジ會社デ造ラ

十九度ノモノヲ造ラウト思ヘバ、其略
水塔ヲ通シテ九十九度以上ノモノヲ造
テ買上ゲテ貴ハネバナラヌ、同ジ生産
工程デゴザイマスカラ、政府ニ買上ゲテ貴
フモノヲ造ルコトガ出來ルシ、サウデナイ
ト致シマスルナラバ、九十四五度ノ工業用
ノモノヲ造ルト云フコトニ致シマス、寧ロ
變通自在デゴザイマシテ、極メテ其方ガ便
宜デハナイカト私ハ思フノデアリマス、日
今御説明ヲ戴キマシタ各事情ヲ承リマシテ
モードウシテモ私ハ納得スルコトガ出來マ
セヌ、或ハ徵稅其他監督上ニ付テ、大藏省
ノ問題デアルトカ、或ハ商工省トノ關係デ
アルトカ、農林省トノ關係ニイザコザガ出
來ルノデヤナイカト云ツタヤウナ、行政上「
ルコール」專賣ヲセンケレバナラヌト云フ

必要ニ對スル何等ノ辯解ニハナラヌト考へ
マス、併ナガラ是等ノ關係ヲ幾ラ議論ヲ致
シマシテモ、結局是ハ意見ノ相違ニナリマ
セウカラ、敢テ私ハ是レ以上此點ニ付テ申
上ゲマセヌ、更ニ進ミマシテ、石炭液化ノ
事業ニ付テ御尋ヲ致シタインデアリマス
ガ、商工省ハ御出ニナッテ居リマセヌカ

○岩瀬委員長代理 モウ直キ見エマス
○佐竹委員 ソレデハ後ニ残シマシテ、政
府ガ專賣ヲスルコトニ依ッテ、之ヲ「ガソリ
ン」ニ強制混用ヲスルコトニナルノデアリ
マスガ、ソレハ今ハ採算ガ取レナイ、而シ
テ損ヲシテモ御ヤリニナルト、斯ウ仰シヤッ
テ居ルケレドモ、結局採算ガ取レナイデ、
損失ガ年一年ト重テ來レバ、結局ハ採算ノ
取レルヤウニナカルノデハナイカ、又各國
ノ法制ニ付テ之ヲ見マシテモ、戴キマシタ
資料ニ付テ之ヲ考ヘテ見マシテモ、相當各
國ノ制度ハ收益ヲ舉ゲルト云フコトガ重大
ナル目的ニナツテ居リマス、獨逸、專賣ノ目
的、財政收入、社會政策トアリマス、佛蘭
西財政收入、軍事トアリマス、瑞西國民保
健、財政收入トアリマス、瑞典國民保健、
財政收入トアリマス、土耳古財政收入トア
リマス、此各國ノ「アルコール」專賣制度ノ
根幹ヲ成シマスモノ、中ニハ、財政收入ト

云フコトガ極メテ重大ナル目的ノ中ニ加ヘ
ラレテ居リマスコトハ、戴キマシタ資料ニ
依ッテ極メテ明白デアリマス、斯ク致シマシ
タナラバ、日本モ早晚之ヲ財政收入ノ一ツ
ノ用途ニ歸シヨウト云フ風ニナルノデヤナ
カラウカ、將來ニ向ッテ何時マデ損ヲシテ
モ、必ズ此事業ヲ續ケテオ居デニナル御趣
旨デゴザイマセウカ、確タル御答辯ヲ承ッ
テ置キタイト思ヒマス、ト申シマスノハ、
我國ノ此「ガソリン」ト云フモノガ、世界各
國ノ「ガソリン」ニ比シマシテ、大變安イヤ
ウデアリマス、殊ニ石炭液化事業ノ進出ヲ
見ル爲ニハ、「ガソリン」ノ値上ゲト云フコ
トガ、相當又必要ノ中ニ加ヘラレルノデハ
ナイカト私共ハ想像スルノデアリマス、殊
ニ燃料國策タル所ノ、別ニ提出サレテ居リ
マスル帝國燃料株式會社案ニ付テハ、半官
半民デアリマシテ、民間ノ資本ガ相當投ゼ
ラレマス、シテ見ルト民間事業ハ相當ノ利
益ト云フモノヲ見越サナケレバ、決シテヤ
ルモノデヤナイト考ヘラレマス、隨ヒマシ
テ石炭液化事業ノ利益ノ問題ガ中心トナリ
マシテ、「ガソリン」ノ値上ゲ等ト云フコト
ガ、將來ニアルノデナイカト云フ風ノ考ハ
ス、諸般ノ點ニ付テ考ヘマシテモ「ガソリ
ン」ガ單ナル國防經濟ノ見地ニ立ツノミナ
ラズ、國家ノ財政收入ノ目的ニ變更セラレ
ルノ時代ガ來ルノデヤナカラウカト思ハレ
マスガ、果シテサウ云フコトハナイト云フ、
政府當局ニ於テハ確信ヲ持タレテ居リマス
ウカ、此點ヲ承リタイト考ヘテ居リマス

○荒井政府委員 只今配付致シマシタ書類
ニ付テノ御疑問デアリマスガ、ソレハ飲料
用ノ「アルコール」ニ付テノ專賣制度ヲ参考
ニ差上ゲタノデアリマシテ、燃料用ニ付キ
マシテハ、專賣局トシテ一ツノ所ニ入ッテ
經營シテ居ル所モアリマスガ、獨逸ノ如キ
ハ收益ヲ目的トシテ居リマセヌ、特別ニ法
律ガアリマシテ、生產費ヲ越エテ販賣スル
コトヲ得ズト云フヤウナコトデ、是ハ收入
ニ燃料國策タル所ノ、別ニ提出サレテ居リ
マスル帝國燃料株式會社案ニ付テハ、半官
半民デアリマシテ、民間ノ資本ガ相當投ゼ
ラレマス、シテ見ルト民間事業ハ相當ノ利
益ト云フモノヲ見越サナケレバ、決シテヤ
ルモノデヤナイト考ヘラレマス、隨ヒマシ
テ石炭液化事業ノ利益ノ問題ガ中心トナリ
マシテ、「ガソリン」ノ値上ゲ等ト云フコト
ガ、將來ニアルノデナイカト云フ風ノ考ハ
ス、諸般ノ點ニ付テ考ヘマシテモ「ガソリ
ン」ガ單ナル國防經濟ノ見地ニ立ツノミナ
ラズ、國家ノ財政收入ノ目的ニ變更セラレ
ルノ時代ガ來ルノデヤナカラウカト思ハレ
マスガ、果シテサウ云フコトハナイト云フ、
政府當局ニ於テハ確信ヲ持タレテ居リマス
ウカ、此點ヲ承リタイト考ヘテ居リマス

○荒井政府委員 煙草ハ別デアリマスガ、
鹽ハ收入專賣ガ今日ハ殆ド公益專賣ノ性質
ヲ帶ビマシテ、殆ド利益ハアリマセヌ、物
ノ性質ニ依ッテ是ガ決マルト思フノデアリ
行シマスルニ付キマシテモ、收益ヲ目的ト
スル意味デナインデアリマシテ、或ハ偶々工
業用ノ「アルコール」等ニ付キマシテハ、是
ハ財政上ノ關係モアリマス、併シ是ハ從來
ノ稅金ヲ其儘此會計ニ入レルト云フコトデ
アリマシテ、新ニソレダケノ收入ヲ増スト
云フコトデハアリマセヌ、「ガソリン」ノ價
格ヲ上ゲレバ、仕事ハシ易イノデアリマス
ガ、併シソレヲ上ゲナイ、其混用ニ依ッテ
「ガソリン」ノ價格ヲ上ゲナイト云フ方針カ
ラ、茲ニ多大ノ損失ヲ忍ンデ之ヲヤル、昨
日大藏大臣カラモ御話ガアリマシタ通り、
財政上相當ノ負擔ハ覺悟シテヤルノダト云
フ御言明ガアツタ通リデアリマス
○佐竹委員 私ノ御尋致シマス要點ハ、最初
ハ成程犧牲ヲ拂ッテヤルト、斯ウ仰シヤッテ
居ラレマシテモ、ソレガ財政收入ノ方へ變
テ來ヤシナイカ、煙草トカ鹽トカ、ア、云
フ風ノ財政收入ヲ目的トスル所ノ專賣制度
ヘ是ガ進ムヤウナコトニナリハシナイカト
思ハレルノデゴザイマスガ、將來ニ對スル
御考ヲ承リタイトノデアリマス
○荒井政府委員 煙草ハ別デアリマスガ、
鹽ハ收入專賣ガ今日ハ殆ド公益專賣ノ性質
ヲ帶ビマシテ、殆ド利益ハアリマセヌ、物

其中デ無水「アルコール」、即チ混用ニ適シタヤウナ品位ノモノガ、約二千升アリマス、將來混用スルノニハ此無水「アルコール」ヲ澤山ニ持ヘナケレバナラヌ、而シテアリマスカラ、之ヲ混用スルコトニ依ッテ此「アルコール」ハ揮發油ヨリモ高イノデアリマスカラ、之ヲ混用スルコトニ依ッテ價格ガ「ガソリン」ト「アルコール」トヲ混ジタモノ、燃料ハ高クナルノデアリマス、ソレニ對シテ國家ガ補助ヲシナケレバナラヌ、此目的ヲ以チマシテ專賣制度トシマシテ、專賣ト云フト國ガソレニ依ッテ相當ノ利益ヲ得ルノガ普通デアリマスケレドモ、此專賣法ハ公益的專賣、即チ損ヲ覺悟デ或ル期間ハヤラナケレバナラヌ、斯様ナ趣意デヤッタノデアリマス、之ヲ數字デ申シマスト、目標ハ先づ二%半カラ始メテ行キマシテ、サウシテ七年後ニハ二割ニシヨシスノ如キ「アルコール」ノ生産ガ豫定ノ通り行キマスカドウカト云フコトハ、實ハ確實ナ信念ガナイノデアリマス、是ハ計畫デアリマス、若シ此計畫通り行カナケレバ、二割マデ上ダマスノガ遅レルノデアリマス、隨テ輸入ノ「ガソリン」ガ、ソレダケ豫定ヨリモ多クナッテ來ル、ソコデ國家ガ相當負擔ノ下ニ專賣制度ヲ行フ、サウシ

テ出來ルダケ色々ノ原料ヲ用ヒマシテ「アルコール」ノ製造ヲ行フノデアリマスガ、ソレナラバナゼ無水「アルコール」ノミヲ専賣トシナイカト云フ疑問ガ起ツテ來ルノソレカラ純度ノ高イ無水「アルコール」ノ限界ト云フモノハ、實ハ極メテムヅカシイノデアリマス、ト共ニ斯ノ如キ國策上是非ナラヌ、ソレニ對シテ國家ガ補助ヲシナケレバ必要トスル純度ノ高イモノヲ、成ベク澤山造リマスノニハ、ヤハリ一括シテ專賣ニシタ方ガ宜イト思フノデアリマス、併ナガラ是ハ決シテ直營ニ限ルト云フ意味デハアリマセヌノデ、詰リ適當ナ製造者ガアッテ行ハバ、ソレヲ專賣局デ買上ゲルト云フ形ニナルノデアリマス、斯様ニシテ若シ二割混用シ得ル域ニ達シマスト、假ニ是ハ豫定デゴザイマスガ、昭和十八年度ニナツテ、本法ノ總需要量ガ約二百四十五六萬升ニナルト致シマスレバ「アルコール」ヲ混用スルコトニ依ッテ、約四十一萬升ノ「アルコール」ヲ混入致シマスカラ、ソレダケ天然揮發油ノ使用量、又ハ人造揮發油ノ使用量ガ減ル譯デス、國家ノ爲ニ非常ナ貢獻ヲスル譯デアリマス、大體ソレダケヲ申上ゲテ置キマスケ豫定ヨリモ多クナッテ來ル、ソコデ國家ガ相當負擔ノ下ニ專賣制度ヲ行フ、サウシス

○山本委員　過日來ノ質問ノ要點ハ、ナゼ
「アルコール」ヲ專賣局ニ移シテ專賣トシテ、一方人造石油ノ方ヲ半額出資ノ半官半民ノ會社ニスルカ、同ジ燃料國策——尤モソレガ旨ク行クト行カヌトハ、是ハ國防上燃料國策ト申シマシテモ、其生産ニ於テハデアリマスガ、工業用「アルコール」ト、必シモ同ジ方法ニ依ラナケレバナラヌト云ソレカラ純度ノ高イ無水「アルコール」ノ限界ト云フモノハ、實ハ極メテムヅカシイ油ダケヲ專賣ニシテ、一方ヲナゼ官營ニシナカ、是ハ要スルニ戰時非常時ノ對策ガナリカ、是ハ要スルニ戰時非常時ノ對策ガナリマス、ト共ニ斯ノ如キ國策上是非ナラヌ、ソレニ對シテ國家ガ補助ヲシナケレバ必要トスル純度ノ高イモノヲ、成ベク澤山造リマスノニハ、ヤハリ一括シテ專賣ニシタ方ガ宜イト思フノデアリマス、併ナガラ是ハ決シテ直營ニ限ルト云フ意味デハアリマセヌノデ、詰リ適當ナ製造者ガアッテ行ハバ、ソレヲ專賣局デ買上ゲルト云フ形ニナルノデアリマス、斯様ニシテ若シ二割混用シ得ル域ニ達シマスト、假ニ是ハ豫定デゴザイマスガ、昭和十八年度ニナツテ、本法ノ總需要量ガ約二百四十五六萬升ニナルト致シマスレバ「アルコール」ヲ混用スルコトニ依ッテ、約四十一萬升ノ「アルコール」ヲ混入致シマスカラ、ソレダケ天然揮發油ノ使用量、又ハ人造揮發油ノ使用量ガ減ル譯デス、國家ノ爲ニ非常ナ貢獻ヲスル譯デアリマス、大體ソレダケヲ申上ゲテ置キマスケ豫定ヨリモ多クナッテ來ル、ソコデ國家ガ相當負擔ノ下ニ專賣制度ヲ行フ、サウシス

「アルコール」ヲ專賣局ニ移シテ專賣トシリマスガ、ソレニ違ヒナイト思フノデアリマス、サウ云フ仕掛デヤルノデアッテ、ソレガ旨ク行クト行カヌトハ、是ハ國防上根本問題ニナツテ來ルノデアリマス、ソコデケヲ出シテ監督ヲスルト云フダケデ宜シモノデアルカドウカ、此「アルコール」專賣ノ理由ト云フモノヲ、先般來度々御説明ガアッタガ、洵ニ分ッテ居リマセヌ、ドウシテ専賣ニシナケレバナラヌカト云フコトガ分ラヌ、大體ハ同ジヤウナ御説明ガアッタガ、昨日他ノ委員カラ大藏大臣ノ御説明ヲ伺タガ、是等ハ尙ホ分ラナイ、政府委員ノ仰シヤッタ方ガ、ズット能ク分ッテ居ラタノデアリマス、モウ一遍明日御出ヲ願ッテ居ルノガ決シテ居ルノデスガ、此重要ナル人造石油ノ二百萬噸ト云フモノヲ——新聞ノリマスガ、一億圓ノ會社ヲ半分ヅツ出シ合ツテ、先づ拂込ノ濟ム濟マヌニ拘ラズ、發表ダケデ、マダ能ク分カラナインノデアリマスガ、質問サレタ委員モドウモ分ラナイト言ツテ居リマス、私モドウモ聽イテ居リマシタガ、ドウシテモ専賣ニシナケレバナラヌ、油トハ違フノダト云フコトニナリマセヌ、ソレヲ今此處デ聽イテ居リマスト同ジコトニナツテ、モウ殆ド無駄ニナリマスカラ、又兩方ノ大臣カラ同ジコトヲ聽クコトモ、少シ意地ノ惡イヤウナ氣モシマスカラ、ソレハ止メマスガ、唯私ガ特ニ商工大臣ニ此委員會デ承ッテ置キタイコトハ、帝國燃料興業會社ニ五千萬圓出スノデアルガ、其他ニ

此免稅ヲスルノデアリマスカラ、國稅、地方稅、町村稅マデモ免稅スル、其國家、地方ノ自治團體ノ犠牲ト云フモノハ、即チ間ガアルノデアリマセウカ、サウ云フモノヲ加ヘテ出來上ツタ此一「ガロン」ニ付テ、幾位ガ國家ナリ地方町村ノ負擔ニナルノカ、消極積極ノ負擔ト云フモノハ、ドノ位ニナルモノデアルカ、御計畫上無論大體ノ御見ニアルコール」ノ方ノ生產費ニ對スル國家當ガ付イテ居ルト思ヒマスガ、ソレハ一面ノ損害モ、是ニ出テ居リマス、確ニ今ノ相場デ十四錢八厘ノ負擔ノ計算ニナッテ居リマスガ、其方ハドウデゴザイマスカ、「アルコール」トノ關係上伺ヒタイ

現狀ヲ基礎トシテ、殆ド同シ位ニナルカラ、國家ノ負擔ハ、其間ニ於ケル負擔ハ、略ドウナルカト云フコトハドウモ私ハ數字デ頭ヲ固メテ居ルタチダモノデスカラ、申上ゲ悪イノデアリマスガ、唯計畫トシマシテハ寄ラセマス爲ニ、揮發油ノ値段ヲ更ニ上げタ方ガ宜イカ、又上ゲナイデ済ムカト云フコトハ、マグ決定シ兼ネルノデゴザイマス、サウ云フ譯デ具體的ニドノ位ノ國庫ノ負擔ニナルト云フコトハ、七年ニ瓦ルコトデゴザイマスカラ、申上ゲルノヲ御許シヲ願ビタイト思ヒマス

ラウト思フノデアリマス、七億ノ會社ニ對シテハ大シタモノデアリマス、七億ノ會社ノ營業稅モ、所得稅モ、府縣稅モ、町村附加稅モ取ラヌト云フコトハ、餘程大キナ金額圓、來年ニナツタラ六億圓ニナルカモ知レマセヌカラ、サウ云フ大キナ免稅ヲナサフテ居ル以上ハ、ソレガ一「ガロン」ニ付テ相當大キナモノダラウト思ヒマス、是ハドノ位ニナルカト云フコトハ、分ルダラウト思ヒマス、ソレヨリモ一體生產費ガ幾ラデ、ドウ云フ算盤ニナルト云フコトハ、何レ其委員會ニ御尋スルガ、マダ提案サレテ、上程ニナリマセヌガ、無論配當ノ補償ガアルダラウト思ヒマス、サウシテ見タラ、ヤハリ會社デスカラ、ソレヲ見テ置カケレバナラヌ、ソレデ最初ノ中何年間ハ生產ニ幾ラ、七年後ニナツテ完成シテ幾ラ、相場ガ變動スルト仰シャルケレドモ、ソンナコトハ、ソレハ仕方ガナイ、ソレハ會社ノ將來ノ商ヒノ事デアリマスガ、普通ノ計算カラ行ケバ、豫算デ宜シイノデス、ソレガ何故サウ云フコトヲ伺フカト言ヘバ、「アルコール」ノ專賣ニ於テ石油ハ、同ジ燃料國策デアリナガラ、一方ハ酒ダト云フノデ大藏省デヤル、

一方ハ油ダカラ、アナタノ方デヤツチ居ル、モ酒デアルカラ大藏省デヤラナケレバナラ
同ジ百六十萬石デスカラ、非常ニ大キナ「アルコール」ヲ混ゼルノデスカラ、今ハ百六
十萬石デスガ、私共ノ考デハ百六十萬石デ
ハイカヌト思ヒマス、是ハモウ將來ハモッ
ト「アルコール」ヲ造ツテ、混用シナケレバイ
カヌ、サウ云フ場合ニ、此「アルコール」ハ
專賣局デ、大藏省ノ管轄デアルト云フコト
ハイケナイト云フコトニ、議論ガ一致シテ
居リマス、ダカラ專賣ト云フ議論ハ、ドウ
シテヤラナケレバナラヌカト言フナラバ、
是ハ今ノ官制上專賣局デヤル、ドウモ是ハ
質問スルト云フト、アナタノ方デ御出席ガ
ナイモノダカラ分リマセヌケレドモ、大藏
省ノ方ノ考ト少シ違フ點ガアル、恐ラク是
ハ管轄ガ違ツテ居ルト云フノデ、同ジコト
ヲ大藏省ガ御計畫ニナツテ居ル爲ダラウト
思ヒマスガ、是ハ別ノ議論トシテ、今御同
ニナルカ、國家及ビ地方ノ負擔ガ「ガロ
ニ」ニ付テ幾ラニナルカ、是ハ「アルコール」
ハ比較検討ヲシテ見ル必要ガアル、其必要

上カラ伺ヒマスカラ、若シ其處ニ數字ガナケレバ明日デモ宜シイ

○伍堂國務大臣 實ハ燃料會社ノ法案ガ出マシタ時ニ、詳シク申上げマス、此處ニ資料ヲ持テ居リマセヌシ、斷片的ニ申シテモ或ハ間違フカモ知レマセヌカラ、其時ニ申上ダマス

○山本委員 ドウモ少シ妙ナ御答辯ズケレドモ、何モ今日デナケレバナラヌコトハアリマセヌカラ、次ノ機會デモ宜シイガ、燃料ノ委員會ノ時デナク、材料ガオ有リナルノデスカラ、明日マダ此委員會ガアリマスカラ、ソレマデニ書面デ御示シヲ願ヒ

タイ、モウ一ツ其序ニ御示シヲ願ヒタインハ、單價ガ出レバ分ルノデスケレドモ、是ガ此燃料工業株式會社ニ一時的及ビ繼續的ニドレダケノ犠牲ト申スカ、拂フ積リカ、所謂國庫ノ負擔ノ御調ハ無論アルト思ヒマス、御調ガ付ケバ直グ分リマスカラ、ソレヲ混用シテ「割二分カラ二割ニ至リマスカ、其二割ノ混用ヲスル時ノ「アルコール」ノ値段ハ、此間ソレドノ政府委員カラ御示シニナリ分ッテ居リマス、五十四錢デ賣ルコトニスルノダ、生産費カラ見ルト十四

錢八厘ノ損ダト云フコトヲ、是ハ豫定シテ明瞭ニ言ハレテ居リマスルガ、人造石油ノ方ガ七年後ノ生産費ト云フモノハ、原價ハ幾ラニナルカ、又ソレヲ約ソ幾ラデト、「アルコール」ノ方ハハキリ賣價ヲ仰シヤッテ居ル、今ノ賣價ト七年後ト、ドチラデモ宜シイ、兩方ナラバ尙ホ宜シイガ御聽キシタイ

○伍堂國務大臣 約七十一錢デゴザイマス

○山本委員 生產費デスカ

○伍堂國務大臣 併シ是ハ今御請求ノ表ニシマシテ明日ニデモ差上ゲマセウ、全部捕獲ヘマシテ……

○山本委員 ソレデハ此單價豫定生産費ノコトハ其書類ニ依リマス、ソレカラ先程少シ申シマシタガ、何故斯ウ云フ重要ナ國策ノ事業ヲ、官營ニシナイカ、議論ハ區々ニアリマスケレドモ、例へバ遞信省關係ノ電力國營ナドト云フモノハ、三十五億圓位ノ資本金ノヤウデアリマスガ、前内閣モ是ハ重要政策ノ隨一ノモノトシテ御出シニナラウトシタ、陸軍ナドハ全面的ニ支持シテ豫定デセウガ、三億圓ニ限ラズ、或ル程度マデハ幾ラデモ民間ノ會社ハ御許シニナル、サウスルト殆ド政府ノ持分ト云フモノハ、今ハ七分ノノ豫測デスガ、今幾ラニナルカ分ラナイ、而モ其中ノ三億圓ト云フモノハ社債デハアリマセウガ、此人造石油

ト云フモノト、石油原料國策ト云フモノトノ關係ヲ、ドウ御考ニナッテ居ルカ、官營デナクテ斯ウ云フヤウナヤリ方デ宜シイモノカ、或ハイソ民營ニシテ「アルコール」デモ何モ民營ニシテ自由ニヤラセルナラバ、生産費ハウント安クシナクテモ、ウント安クナルコトハ事實デスガ、政府ノ方デハ「アルコール」ノ方ハ取締ガアルノデスガ、併シ石油ハ違ヒマス、石油ニ對シテノ苦ンデ居ル會社ガアル、所ガ必シモア、云フ事業ヲ官營ニシナケレバナラヌト云フコトハナイカラ、民營デ宜シイ、斯ウ云フ風ナ政府ノ觀方、併シ此原料ノ方ハ電氣以上ノ國策デス、電氣ヨリ先デアラウ、非常時ニ對シテハ斯ウ云フ問題ヲ一體ドウ御考ニナルノデアリマセウカ、半分ノ資本金ヲ出シテ居レバ、大體ハ政府ノ意向通リニ行キマセウケレドモ、一面三億圓ト云フヤウナガ支持ヲサレタ、ソレガスウ云フ譯デ調査ノ期間ガナイト云フノデ、今ノ遞信大臣ハ御出シニナラヌ、又審議ノ期間モナイト

カラ又一面ニ於キマシテ、只今御話ノ通り總額七億五千萬圓モ要ル資金デアリマスル負擔デアルト考ヘマス、寧ロ民間ノ資本ヲ動員シタ方ガ宜イト思ヒマス、又實際問題トシマシテ、今日著手シテ居リマスノハ、御承知ノ朝鮮ノ野口系デアルトカ、或ハ三井、三菱等又滿鐵等デ、朝鮮ガ一番大キクテ儲カ五萬「キロリットル」、アトハ二萬トカ三萬トカデ、併シ茲ニ計畫シテ居リマスノハ、ドウシテモ茲ニ單位ヲ十萬「キロリットル」ニスル、ソレガ經濟的ニモ、能率的ニモ宜イノデアルト云フ風ナ見地カラ、是等ノ興リ掛テ來タ會社ヲ更ニ強制的ニ其能力ヲ増サシメ、又新シク興ルモノヲ誘導スルヤウナ色々ノ意味ニ於キマシテ、事業ノ實質トソレカラ財政上ノ見地カラ半官半民ノ形デ、サウシテ政府ノ力ノ及ビ得ルヤウナ形ニスルコトガ、一番最善デアルト考ヘテラ、モウ一遍申上ゲテ置キマス、書類デ戴ク

ナレバ、初年度カラ完成年度マデノ人造石油ノ生産費、ソレカラ政府ノ出資金ハ五千萬圓デ分々テ居リマスガ、間接小額ノ補助ト申スカ、税金ノ關係デス、ソレガドウナルカ、其他ノ補助ガアリマスガ、是ハ一體ドウ云フ目論見書ヲ會社ガ御作リニナルカ分ラヌケレドモ、是ハ相當補給利子ヲヤラナケレバナラヌカト思フ、ソレニ付テノ一年間ノ御豫定ガ無論ナケレバナラヌト思フ、豫算デハアリマセヌガ、豫定ガアルダラウト思ヒマスカラ、所謂會社ノ目論見書デス、サウ云フモノガ御分リニナツテ居ルダラウト思ヒマスカラ、ソレヲ明日戴キタイト思ヒマス、今日ハ私ハ是デ……

計デアリマシテ、此第一步ヲ誤リマスト、
將來取返シノ附カナイコトニナリマスカ
ラ、國家的見地ヨリ之ヲ検討シテ過チナカ
ランヤウニシタイ、此考デ御尋ヲ致スノデ
アリマシテ、決シテ言葉尻ヲ捉へ、或ハ大
藏大臣ノ答辯ト違ツタカラ其點ヲ責メルト
カ、ソンナコトハ決シテ思ツテ居リマセヌ、
ドウカ虚心坦懐ニ御答辯ヲ下サランコトヲ
願ツテ置ク次第アリマス、大藏大臣ハ財政
ノ方面ニハ最モ明ルイ方デアリマスルガ、
是ト同時ニ又商工大臣ハ、財政ニモ明ルイ
方デアリマセウガ、特ニ工業方面ニ對シテ
ハ獨特ナ御手腕ヲ持ツ居ラレル方デアリ
マスカラ、先ノヤウナ御答辯ヲ得マシテ、
私ハ洵ニ商工大臣ノ御答辯ニ對シテ満足ニ
思ツタ點モアリマス、サウ云フ氣持デ一ツ
「アルコール」ノ專賣ト云フコトニ對シテ、
モ、御見解ヲ下シテ質ヒタイ、斯ウ思ツテ、
其意味ニ於テ質問致シテ見タイト思ヒマ
ス、燃料國策ガ是ハ現在ノ我國ニ於テヤラ
ナケレバナラナイコトハ、先程商工大臣ノ
御話ニナツタ通りデ、私共モ此燃料國策トシ
テ、ドウシテモ無水「アルコール」ノ混用ヲ
シナケレバナラヌ、世界ニ於テ既ニ二十四
箇國ガヤツタノニ、日本ガ是カラヤルト云フ
コトハ、モウ今既ニ時遲シト考ヘテ居ルノ

デス、ドウシテモ是ハヤラナケレバナラヌ
問題ダト思ツテ居リマス、其點ニ付キマシテ
ハ何等ノ疑念モ持チマセヌ、但シ之ヲドウ
シテ國デ專賣トルカ、寧ロ民間ノ事業ニ
委シタラ宜イデヤナイカ、サウ行カナケレ
バ民間ト政府トノ所謂共同出資ニ依ツテ、石
炭液化ノヤウナ仕組ミニシタ方ガ宜クハナ
イカ、是ハ私共ハドウシテモ諒解ガ出來マ
セヌ、ドレガ一番宜イカト云フコトニ付キ
マシテ、政府ガ必ず專賣デナクテハナラヌ
ト云フコトヲ強調セラレルノガ、私共ハド
ウシテモ諒解ガ出來マセヌ、先程商工大臣
カラ色々ト御意見ガアリマシテ、御尤モト
思フヤウナ御意見モアッタノデアリマスガ、
モウ一應之ニ對シテ一つ私共ガ十分諒解ス
ル迄ニ商工大臣ノ忌憚ナイ御意見ヲ承ツテ
見タイト思ヒマス

○伍堂國務大臣 只今ノ御質問ニ御満足ヲ
與ヘルヤウナ明快ナ答辯ガ出來ルト、私ハ
思ハナイノデゴザイマス、同ジ事ヲ申上ゲ
ル外ナイノデゴザイマスガ、要スルニ先刻
申シマシタ通り、此專賣ニ依ツテ政府ガ收入
ヲ期待シテ居ルノデヤナイ、公益專賣ノ如
キ性質ヲ帶ビテ居ルノデアリマンテ、此損
失ヲ或ル相當長イ期間政府ガ負擔ヲシナケ
レバナラナイト云フコトガ一つ、ソレカ

ラ唯損ヲスルト云フコトノミデナシニ、相當多量ノ「アルコール」ヲ持ヘナケレバナラナイ、其量ガ多ケレバ多イ程燃料政策ニ對シテ寄與スル所ガ多イノデアル、デアリマスカラ、此燃料ノ能率上大體差支ナイト認メル二割ヲ何處迄モ持ツテ行キタイ、或ハ獨逸アタリハ此頃ハ多クナッテ居ルカモ知レマセヌガ、私ノ行ツタ時ニハ一割ニ止メテ居ツタ、併ナガラ日本ノ現狀ハ何獨逸ノ眞似ヲスル必要ガナイ、出來ルダケ澤山自給自足シ得ル液體燃料ヲ持ヘタイ、斯ウ云フ風ナ見地カラ國家ノ負擔ノ下ニ消費者ニ迷惑ヲ掛ケルコトヲ最小限度ニスルト云フコト、ソレカラ出來ルダケ澤山ノ無水「アルコール」ヲ持ヘル、斯ウ云フ意味カラ專賣制度ニスルコトニ商工省モ同意シタノデアリマズ

ノ損失負擔ト云フモノハ、無水「アルコール」バカリデハナクシテ、ヤハリ石炭液化ニ
對シテ政府ハ損失ヲ補償セラレル覺悟デ居ラレル、例ヘバ營業第二年度マデハ四分ノ
補償ヲスル、ソレカラ營業第十年度マデハ六分ノ補償ヲスル、此損失補償ト云フモノ
ハ政府ハヤハリ覺悟シテ居ラレル、ヤハリ燃料國策ノ爲ニハ損失ヲシテモ宜イト云フ
コトハ政府自身ガ覺悟シテ居ラレル、何モ炭液化ニモヤハリ政府ハ損失補償ヲ覺悟シ
無水「アルコール」ニ限ツタコトハナイ、石炭液化ノ方ノ損失ノ程度ガ多イデセウ、
ソレダケ政府ガ覺悟シテ居ラレル、ソレダケノ覺悟ヲ持ッテ居ルトシタナラバ石炭液
化ノヤウニ、民間ト政府ト合同テヤッテ敢テ差支ナイヂヤアリマセヌカ、又多量ニ造ル
ト云フコトモ資本ヲ多クシテヤレバ一層多量ニ出來ルデハナイカ、政府デ御作リニナ
レバ政府ノ金バカリデアルガ、民間ト共ニセウ、又消費者ニ迷惑ヲ來サナイヤウニ最
小限度ノ迷惑ヲ來ス爲ニ生產費ヲ安クスルト云フコトモアルガ、民間デ造ツタ方ガ先

居リマス、併シ是ハ今質問ヲ致シマセヌ、
先般カラ私ハ再三質問應答ヲ重ネテ居リマ
スカラ……アナタノ言ハレタノハソレヲ以
テ直ニ專賣ニシナケレバナラヌト云フ理由
ニハ私ハナラヌト思ヒマス、何カ外ニ御名
論ガアツタラバ伺ッテ見タイト思ヒマスガ、
唯ソレダケガ專賣ノ理由ト言ハレルナラ
バ、其專賣ノ理由ハ洵ニ薄弱デアツテ、專賣
ト爲スニ足ラナイモノデアルト云フコトニ
拜承スルヨリ外ナイト思ヒマス、洵ニ平素
商工大臣ハ工業方面ニ携ッテ居ラレタ
ノデアリマスカラ、餘程商工大臣ハ該
博ナル知識ヲ持ッテ居ラレルト思ッテ私
ハ驚キマシタ、又同感ヲ表シタモノデアリ
マス、即チ石炭液化ノ如キハ新興ノ工業デ
アル、發展途上ニアル所ノ工業デアル、ソ
レダカラ之ヲ獨リ政府デヤルコトハイケナ
イ、今野口ガ朝鮮ニ於テ五萬「キロ」、或ハ
三井ガ二萬「キロ」、三菱ガ二萬「キロ」、斯
ウ云フコトデ民間デ造ッテ居ルケレドモ、ソ
レデハイケナイ、ドウシテモ自分八十萬「キ
ロリットル」ニシナケレバ、生産「コスト」ノ
點カラ言ッテモイケナイト思フ、寔ニ是ハ
御同感ト思ヒマス、サウシナケレバイケナ
イト思ツテ私モアナタノ御意見ニ對シテ洵

ニ敬服シタモノデアリマス、ソレデ民間ニ任シテハイケナイ、矢張民間ト國トデヤラナケレバナラヌ、國デヤルノカラバ資本ガルカラ、國デヤル譯ニハ行カヌ、ヤハリ民間ト國トデヤラナケレバナラヌ、斯ウ云フコトヲ言ハレル、然ラバ私ガ今申シマスルヤウニヤハリ生産「コスト」ヲ成ベク安クスルヤウニセナケレバナラヌ、今政府ノ持ツテ居ル所ハ一箇年ニ二萬石デス、私モ此間カラ政府委員ト質問應答ヲ重ネタ、二萬石デ果シテヤフテ行ケルカ、ドウシテモ生産單位ヲ十萬石ニセナケレバナラヌ、サウンナケレバ生産「コスト」ハ下リマセヌ、ドンナニ安イ無水「アルコール」ヲ製造シヨウト思ッテモ出來ナイ、斯ウ申上ゲタ、是ハアナタノ言ハレタコトヽ、丁度此間私ガ意見コト、意見ガ一致スルノデアリマス、此外農村對策ト云フモノガ多少アリマス、レドモ是ハ必シモ二萬石ニスル必要ハナイ、ヤハリ其必要ナル所ニハ十萬石内外ノモノヲ持ツテ行ケバ、決シテ困難デモアリマセヌ、石炭液化ト是ト考ヘ合セテ見マスルト、別ニ石炭液化ハ民間ト政府トガ共同ノ事業デヤッテ、無水「アルコール」ニ限ツテ官

サレヌ、商工大臣ハ之ニ向テハヤハリ私

共ノ考ト同ジ御意見ダト思ヒマスガ、ソレ

ニ對シテ御同感デアリマセウカ如何デゴザ

イマセウカ、一ツ明朗ナル御意見ヲ伺ヒタ

○伍堂國務大臣 ドウモ明朗ニ御答出來マ

セヌコトヲ甚ダ遺憾ニスルノデアリマス、

私ガ申上ゲルノハ釋迦ニ說法ノヤウデアリ

マスガ、二ツノ手段ガアルトスルト、其片

方ガ絕對的ニ良イト云フコトハナイノデア

リマス、ドウシテモ甲ニスルカ、乙ニスル

カト云フコトニナルノデアリマス、是デナ

ケレバナラヌト云フコトハ、如何ナル問題

ニモナイト思フ、唯其方ガ有利デアル、又

サウ云フコトニシテ供給スルト云フ供給先

ヲ信賴シテヤラナケレバナラヌ場合モアル

ノデアリマス、デアリマスカラ私ハアナタ

ノ仰シヤウニスレバ非常ニ不利益デア

ルトハ考ヘテ居リマセヌ、併シ茲ニ專賣法

デヤツテ、サウシテ斯ウ云フ供給ヲスルト

云フ所ガアレバ、ソレニ信賴スルト云フコ

トハ必シモ不當デナイト考ヘマス、私ハ半

官半民ニシテモ差支ナイ事業デアルトハ思

ヒマスガ、併シ專賣法ニ依テ供給スルト

云フ所ガアリ、ソレヲ信賴シテ居リマスカ

ラ、ソレデ私ハ宜イ積リデ居リマス、是以

上ハドウモ私明朗ニ申上ゲルコトハ出來マ

セヌカラ、御許シ願ヒマス(笑聲)

○三善委員 商工大臣モ必シモ民間ト政府

ト一緒ニヤルコトガ惡イトモ考ヘテ居ナ

イ、唯專賣法ニ依フテヤルト供給ガ出來ル

ト云フコトニ、重點ガアルヤウデアリマス

ガ、私ハヤハリ供給ト云フコトヲ考ヘマス

ルカラ、石炭液化ハ政府ト民間デノ一つノ

大キナ會社ヲ御造リニナル、民間ニモ亦會

社ガ別ニ出來ル、又民間ノ會社ニハ助成シ

テ、ソレヲ育上ゲテ行カウ、斯ウ云フ方針

ノ下ニ政府ト民間トノ大キナ會社ガ出來

ル、又自由ノ立場ニ於ケル所ノ民間會社ノ

コトヲ各委員ガ口ヲ極メテ言フテ居ラレマ

スガ、サウ云フコトデアリマスカラ、民間

居リマスシ、生産「コスト」モ下ガル、生產

「コスト」ガ下ガリハシナイカト、斯ウ云フ

居リマスシ、生産「コスト」モ下ガル、生產

「コスト」ガ下ガリハシナイカト、斯ウ云フ

コトヲ各委員ガ口ヲ極メテ言フテ居ラレマ

スガ、サウ云フコトデアリマスカラ、民間

デハイケナイゾ、又ヤラセルトスレバ、委

託スル場合モアルゾ、又一年以上造タモ

ノニハ與ヘテ宜シイ、ソンナ窮屈ナコトヲ

シタナラバ、助長政策ヲ執テモ宜イデヤ

共同出資ニ依フテヤルニ對シテ、民間ノ意見

デモ聽イタカ、民間ノ事業家、民間ノ權威者

ノ意見デモ聽イテ見テ、サウシテ政府ト民

間デヤツテ見ヨウト云フコトヲ考ヘルコト

ガアルカ、斯ウ云々タケレドモ、之ニ對シテ

ハ御答辯モ餘リナカッタヤウデアリマス、ヤ

ハリスウ云フ事業ヲ起ス場合ニハ、其起ス

上ニ、三井ガ二萬石、三菱ガ二萬石、其他

野口ガ五萬石、斯ウ云フ事業家モアリマス

カラ——凡ソ石炭液化ヲヤラレル時分ニ

ハ、斯ウ云フ事業家ト共ニ懇談シテ、政府

ト民間ノ合同出資ト云フコトガ纏ツクノデ

アリマセウ、ヤハリスウ云フ無水「アルコ

ール」ノ場合モ相當ナ權威者或ハ學者等ヲ

御集メナサッテ、サウシテ政府ト民間トヤッ

テ行ケルカドウカト云フコトモ一通り考ヘ

テ、サウシテ行カナイ場合ハ又專賣ノ方法

モ考ヘラレルノデアリマセウ、ソレヲナサ

ラズシテ直ニ專賣ト云フコトハ、ヤハリ是

スルガ、此石炭液化ノ事業ニ對シマシテハ、ソレ等モ他ノ委員カラ御話ニナリマシタヤウニ、相當助成政策ヲ御執リニナッテ居ラレルヤウデアリマスガ、同ジ液體燃料ノ國策トシテヤハリ無水「アルコール」ニモ助成スペキガ當然デハナカラウカト思ヒマス、大藏大臣ハ財政上ノ見地カラ何トカトカ云フコトヲ言ハレタガ、之ニ對シテハ十分ノ答辯モアリマセヌヤウデシタガ、商工大臣トシテ燃料問題ト云フコトヲ頭ノ上ニ置イテ考ヘル時ニ、而モ獨逸ガ斯ウト云フコトヲ極メテ言ハレタ所ノ商工大臣ハ、少クトモ此無水「アルコール」ヲ混用スルト云フコトニ付キマシテハ、速ニ民間ノ事業モ助成シテ行カナケレバナラヌト云フヤウナコトヲ當然御考ニナラナケレバナラヌト思ヒマスガ、民間ノ事業ニ對シテハ其儘デ宜シイ、今日ハ民間デ造ルモノヲ買上げルト云フコトニ政府ノ方デハナッテ居ル、政府デ造ツテモ、專賣ニシテモ足ラナイ、ソレダカラ民間ノモノヲ買上ゲルト云フコトニナッテ居ル、ソレニ對シテ何カ保護助長サレル所ノ政策ヲ御持合セデアリマスカ、ソレニ付テ承ツテ置キタイ

○伍堂國務大臣 實ハ率直ニ申シマスト、大藏省ノ專賣制度ニ依ツテ無水「アルコー

「ルノ供給ヲ受ケルト云フ立場ニナッテ居リマス爲ニ、マダソコ迄深入リシテ研究シテ居リマセヌガ、御説ノ如ク事業ノ性質力ラ見テ、將來補助等ニ關シテ考究スペキモノダト考ヘマス、併シ政府委員カラ何カ御答辯ガ出來ルカト思ヒマスカラ政府委員カラ申上ゲマス

○大貝政府委員 大體今大臣ガ御話ニナリマシタ通リデアリマシテ、差當リノ所ハ適當ナル價格ヲ以テ買上ゲルト云フコトデ参リマシテ、其結果ニ依リテハ又考ヘナケレバナラヌカト思フノデアリマス

○三善委員 ソンナコトデハイケマセヌ、ソンナコトヲ言ハレテハ是ハイケナイ、ヤハリ私ハ昨日言フヤウニ、政府ニ於テ間違ツテ居ルト思ヘバ民間ノ意見ヲ御聽ニナルガ宜シイ、自分で案ヲ立テタカラヤハリ其通リニ行カナケレバナラヌト云フ、ソンナケチナ考ヲ持タレテハ今日ノ庶政一新ハ出來マセヌ、商工大臣ハ少クトモ民間ニ理解ヲ持ツテ居ラレルカラ、サウ云フ官吏ニオナリニナッテカラソンナニ拘泥ラレルト云フコトハ非常ナ間違デアル、ソレヨリモ生産費ヲ安クシナケレバナラヌ、生産「コスト」ヲ下ゲルヤウニシナケレバナラヌ、サウシテ政府ガ造ツタ品物ト民間ノ品物トヲ比べテ、ヤハリ政府ノ造ツタ品物ノ價格位デ買上ゲル、或ハ政府ノ價格ヨリモ民間ノ方ガ安ク出來タナラバ、其安いソレニ付テ承ツテ置キタイ

○伍堂國務大臣 實ハ率直ニ申シマスト、大藏省ノ專賣制度ニ依ツテ無水「アルコー

リサウ行クベキモノダト思フ、是ハ價格ヲ利用スル所ノ國民大衆ハ其「ガソリン」ニ高イ無水「アルコール」ヲ混用シテハ堪當ナル價格ヲ以テ買上ゲルト云フコトハ損ヲシテデリマシテ、其結果ニ依リテハ又考ヘナケレバナラヌカト思フノデアリマス

○三善委員 ソンナコトデハイケマセヌ、ソンナコトヲ言ハレテハ是ハイケナイ、ヤハリ私ハ昨日言フヤウニ、政府ニ於テ間違ツテ居ルト思ヘバ民間ノ意見ヲ御聽ニナルガ宜シイ、自分で案ヲ立テタカラヤハリ其通リニ行カナケレバナラヌト云フ、ソンナケチナ考ヲ持タレテハ今日ノ庶政一新ハ出來マセヌ、商工大臣ハ少クトモ民間ニ理解ヲ持ツテ居ラレルカラ、サウ云フ官吏ニオナリニナッテカラソンナニ拘泥ラレルト云フコトハ非常ナ間違デアル、ソレヨリモ生産費ヲ安クシナケレバナラヌ、生産「コスト」ヲ下ゲルヤウニシナケレバナラヌ、サウシテ政府ガ造ツタ品物ト民間ノ品物トヲ比べテ、ヤハリ政府ノ造ツタ品物ノ價格位デ買上ゲル、或ハ政府ノ價格ヨリモ民間ノ方ガ安ク出來タナラバ、其安いソレニ付テ承ツテ置キタイ

ナケレバナラヌ、生産費ヲ下ゲマス爲ニ高ク買フカラソレデ宜シイ、サウ云フ考ヲク買ツテヤル、ソレハ爲國家トシテ爲スペキコトデハアリマセヌ、恐ラク商工大臣ハソレハ必ズ十分ナル御理解ガアルト思ヒマス、商工大臣ガ既ニ提案シテ居ラレマスカラ、能ク燃料興業株式會社ノコトハ御分リニナッテ居ル筈デアル、政府ト民間トノ合辦ニ依ル所ノ所謂燃料興業株式會社ノ資本金一億圓ヲ政府ガ五千萬圓、民間ガ五千萬圓持ツテ、サウシテ最初ノ營業第二年マデハ政府ガ年七分ノ配當保證ヲシ、ソレカラ營業十年マデハ六分ノ保證ヲスル、斯ウ云フ風ニシテ此會社ニ對シテ政府ハ保證スルト云フコトヲ決メテ居ル、サウシテ其十箇年ト云フモノハ所得稅ハ取ラナイ、營業収益稅ハ取ラナイ、道府縣及ビ地方稅ハ取ラナイ、取ツテハナラヌ、斯ウ云フ規定ガアル、今度ハ政府ト民間トノ合辦ニ依ラザル他ノ一般會社、或ハ三井、三菱、其他ノ人ガヤツテ居ル所ノ會社、サウ云フ民間ノ會社ニ向ツテモ本法施行ノ日ヨリ十年間ハ所得稅ト營業収益稅ハ免除スル、斯ウ云フ規定ガアリマス、道府縣地方稅モ十年間ハ規定期アリマス、輸入稅ヲ免除シテ、輸入ノ機械、器具ニ對シテハ輸入稅ヲ交付スル、斯ウシテ一方ノ

石炭液化事業ニ對シテハ助成ヲシ、サウシテ之ヲ成ベク早ク完成サシタイ、斯ウ云フ考ヲ持ッテ居ラレルニ拘ラズ、獨リ此民間デ行ッテ居ル所ノ今日ノ無水「アルコール」

ニ對シテハ何等ノ助成ヲセズシテ、出來タモノヲ高ク買ッテヤルカラ宜イ、サウ云フモノデ果シテ出來マスカ、政府ノ政策ニ如何ニ矛盾ガアルカ、如何ニ撞著ガアルカト云フコトハ容易ニ御判断出來ルト思フ、同ジ燃料國策デスヨ、而モ無水「アルコール」ハ有利ナ事業デナイコトハ御承知デアル、

石炭液化ト同ジ工程ニアリマス、ソレヲ一方ニハ助成ヲシ、一方ニハ助成シナイ、之ヲ育テモシナイト云フコトハ、終始一貫シタル政策ト言ヘマスカ、恐ラク之ニ對シテハ勿論政府ガ、一方ハ大藏省デ御作リニナリ、一方ハ商工省デ御作リニナッタ、其作リ上ゲタ省ガ違フカラ、コンナ違ッタコトガ出來タト思ヒマスガ、商工大臣トシテ御考ニナル場合ニハ、ヤハリ燃料問題ハ商工省ニ屬スル所ノ沟ニ重大ナル國策デアリマスカラ、商工大臣ガ之ニ對シテモウ少シ眞剣ニ御考ヘ下サランケレバナラヌト思フノデアリマスガ、此石炭液化ノ事業ト無水「アルコール」ノ事業トヲ御覽下サッテ、果シテ民間ノモノヲ此儘置イテ宜イカドウ

カト云フコトニ對シテ、モウ一應御意見ヲ承ッテ見タイト思ヒマス

○伍堂國務大臣 篤ト研究シテ見タイト思ヒマス

○岩瀬委員長代理 三善君一寸申シマスガ、商工大臣ハ六時マデニ秩父宮様ノ所マデ御出デニナラナケレバナラヌサウデアリマス、ドウゾ質問ヲ保留サレテ次ノ機會ニ御願シタイト思ヒマス——ソレデハ今日ハ是デ散會致シマス、明日ハ午前十時カラ開會致シマス

午後六時散會

昭和十二年三月十七日印刷

昭和十二年三月十八日發行

衆議院事務局

印刷者 常磐印刷株式會社